

第6章 生涯学習推進事業

(施策体系別・主な推進事業一覧)

【26年度目標・凡例】
 新規：新規に事業を実施
 充実：既存事業を充実
 継続：既存事業を継続
 検討：事業実施に向けて検討

施策体系 1 生涯学習の基礎づくり

1 乳幼児保育・幼児教育の充実

① 保育所保育・幼稚園教育の充実

就学前の子どもの成長を支えるために、保育所の整備・運営や幼稚園の運営に関して一層の充実を図るとともに、小学校以降の生活や学習基盤の形成を見据えた幼小連携事業を推進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
1	区立保育所の運営 【保育課】	保育所において、豊かで充実した生活を送ることができるよう、保育サービスの量的拡大および質的向上を図る。また、保育サービスのより一層の充実を図るために民間事業者への委託化などにより、財政的資源、人的資源を効率的に活用する。	区立保育所 60 園 直営 56 園 委託 4 園	【継続】 区立保育所 60 園 直営 44 園 委託 16 園
2	私立保育所の整備 および運営助成 【保育課】	待機児童の解消を図るため、私立保育所の誘致・新設を行う。また、私立保育所における保育サービスの充実を図るため、私立保育所に対し、適切な助成を実施する。	私立保育所 23 園	【充実】 私立保育所 39 園
3	認証保育所、家庭福祉員事業への助成 【保育課】	適切な助成を実施し、認可外保育施設の量・質の充実を図る。	認証保育所 22 所 家庭福祉員 41 人	【充実】 認証保育所 40 所 家庭福祉員 46 人
4	私立幼稚園・認定こども園への助成 (園・保護者への補助) 【保育課、学務課】	私立幼稚園への補助により、幼児教育の充実を図る。また、保護者の負担軽減、就園の奨励に資するため適切な助成を行う。さらに、認定こども園の整備を促進し、就学前の児童の教育・保育を一体として提供する。	私立幼稚園 42 園 ・心身障害児保育委託 ・行事費等補助 ・教育環境整備補助	【継続】
			認定こども園 2 園 ・認定こども園運営費補助	【充実】 認定こども園 7 園 ・認定こども園運営費補助
5	幼稚園における幼小連携の推進 【学務課】	幼稚園と小学校の連携の実施状況を把握するとともに、各園に対して連携の取組についての情報提供や情報交換を進める。	幼少連絡会の実施 年 1 回	【充実】 情報提供・情報交換の推進
6	区立幼稚園の運営 【学務課】	幼児教育充実に係る社会的な要請や区立幼稚園の充員率低下をふまえ、区立幼稚園の適正配置について検討・実施する。	区立幼稚園 5 園	【検討】 適正配置

② 障害児の健全な発達への支援

発達に心配のある子どもが抱える課題を早期に発見し、早期療育につなげるために、(仮称)こども発達支援センターの設置など環境整備を図ります。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
7	(仮称)こども発達支援センターの整備 【障害者サービス調整担当課】	発達に心配のある子どもが抱える課題を早期発見し、発達を支援するために、相談・療育事業を実施してきた心身障害者福祉センターの実績をふまえ、より機能を強化するために、(仮称)こども発達支援センターを整備する。(仮称)こども発達支援センターでは、18歳未満まで対象を拡大するとともに、学校をはじめとする関係機関への支援と連携、家族への支援、地域住民の啓発などを実施する。	整備基本計画(素案)策定	【新規】 運営・事業実施
8	障害児保育 【保育課】	原則として、中・軽度の障害のある満3歳以上の児童を保育所で受け入れ、統合保育を行う。	受入保育所 区立 58園 私立 14園 人数 204人	【充実】 受け入れの年齢制限の撤廃 受入保育所 区立 60園 私立 16園 人数 220人
9	特別支援教育(幼稚園) 【学務課】	軽度の障害児を受け入れ、心身障害児の統合教育を充実する。 (私立幼稚園児は心身障害児保育委託で対応)	区立幼稚園 5園 32人	【継続】

2 小・中学校教育の充実

① 小・中学校教育の充実

確かな学力の定着・向上および健康の保持増進・体力向上をより一層図るとともに、一人ひとりが生涯にわたり主体的に学び続けることのできる教育を推進します。また、より良い環境のもとで学習できるように学校図書館等の充実を図ります。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
10	学童期・思春期の健康教育・相談事業等 【健康推進課、保健相談所、学校教育部庶務課、教育指導課】	学校・家庭・地域が連携・協力して、健康教育や相談事業を行うことにより児童・生徒の心と身体の総合的な健康づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 学童期、思春期の健康教育、相談事業 児童生徒の健康診査事業 心のふれあい相談員(全小中学校に配置) スクールカウンセラーの配置(小学校7校・中学校全校) 	【継続】
11	小中一貫・連携教育の推進 【新しい学校づくり担当課】	義務教育9年間にわたる一貫した教育課程と学校環境のもとで、知・徳・体の調和のとれた児童・生徒を育成するために、小中一貫教育校を設置する。さらに、小中一貫教育校の取組とその成果を他の小・中学校に情報提供し、小中一貫・連携教育の推進を図る。	平成20年「練馬区立小中一貫教育校設置に関する基本方針」を策定	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 小中一貫教育校開校(23年度) 小中一貫・連携教育の推進 小中一貫教育校(2組目)の検討

12	区立学校・区立幼稚園の適正配置 【新しい学校づくり担当課】	学校教育の充実と教育環境の改善を図るため、区立学校・区立幼稚園の適正配置を推進する。	平成22年4月 光が丘地区の小 学校8校を4校 に統合・再編	【継続】 「区立学校適正 配置第二次実施 計画」の策定・推 進
13	みどりと環境の学校 づくりの推進 【施設給食課】	「みどり30推進計画」に基づき、地域におけるみどりの拠点となるよう、それぞれの学校の特徴に応じた緑化を進める。また環境への負荷の少ない学校環境をつくるとともに、環境教育への活用を図る。	・校庭芝生化 28 校 ・屋上緑化9校 ・みどりのカーテ ン等48校	【充実】 ・校庭芝生化38 校 ・屋上緑化13校 ・みどりのカーテ ン等65校
14	校舎等の耐震化の推 進 【施設給食課】	児童・生徒が安全に学校生活を送るとともに、防災拠点としての機能を維持するため、「練馬区耐震改修促進計画」に基づき、小・中学校校舎、体育館の耐震性能を確保する。	耐震化率 83.4%	【継続】 全小・中学校の耐 震補強工事了
15	帰国、外国籍児童・ 生徒への指導 【教育指導課】	帰国児童・生徒および外国籍の児童・生徒に対する日本語指導、生活習慣、風習などの適応指導を充実する。	日本語等適応指導 実績 小学校 60人 中学校 21人	【継続】
16	英語学習指導外国 人助手の活用 【教育指導課】	英語学習指導に外国人助手を配置することにより、英語学習能力の向上と実用的な会話学習の充実を図る。	各学級年間指導回 数 1学年 16回 2学年 13回 3学年 9回	【継続】
17	学校図書館の蔵書 の整備 【教育指導課】	学校図書標準に基づき、学校図書の蔵書についての整備および学校図書館資料の適切な選択・収集を図る。	学校図書標準の達 成状況 小学校 48校 中学校 15校	【充実】 学校図書館資料
18	教職員の研修・研究 活動 【教育指導課、総合 教育センター】	教育研究活動を充実するとともに、各種研修を通じて教職員の資質向上を図る。	・教育研究活動、 各種研修の実施 ・校内(園内)研修 の支援 ・教科書センター の運営	【継続】
19	(仮称)学校教育支 援センターの整備 【総合教育センタ ー】	総合教育センターを発展的に改組し、教職員の研究・研修事業および教育相談事業を拡充するため、光が丘地区の学校跡施設に(仮称)学校教育支援センターを開設する。	整備方針の策定	【新規】 整備・運営
20	適応指導教室 【総合教育センタ ー】	登校が困難な児童・生徒に対するフリーマインドやトライの事業を充実する。	・フリーマインド 32人 ・トライ 133人	【継続】
21	教育相談室の整備 (大泉地区教育相 談室の設置) 【総合教育センタ ー】	現在の3相談室(練馬、光が丘、関)体制から大泉地区にも1室整備することにより、子どもや保護者がより身近なところで相談が受けられるように体制を充実し、増大かつ複雑化する相談に対処していく。	3相談室	【充実】 4相談室
22	美術館：学校の文化 芸術活動への支援 事業 【生涯学習課】	【小学校連合同工展の開催】 区内小学校の合同工展(小学校連合同工展)を開催する。	年1回 参加者数 10,221人	【継続】
		【中学校生徒作品展の開催】 区内中学校の合同作品展(中学校生徒作品展)を開催する。	年1回 参加者数 2,378人	【継続】

23	図書館と学校・施設との連携・支援 【教育指導課、光が丘図書館】	【小・中学校の調べ学習等支援】 小・中学校に対し、各教科や特別活動、調べ学習に対応した団体貸出、レファレンスサービスを活用し、より豊富な資料を利用して学習を進められるように支援する。	・レファレンスサービス ・調べ学習用図書 の団体貸出	【充実】 ・レファレンス技術の集積化 ・調べ学習用図書の充実
		【学校・施設教職員対象読書活動関連講習会】 学校・施設教職員対象（教員、保育園、幼稚園、児童館等職員）読書活動関連講習会として、子どもの読書活動推進に関わる研修を実施する。	読書活動関連研修	【充実】 施設等において活用できる講習内容の体系化
		【学校図書館への支援】 学校図書館の図書、施設・設備の充実のため、団体貸出や図書の選定について支援を行う。	・団体貸出 ・図書選定等支援	【継続】 支援内容の調査研究
		【区立図書館職員の学校・施設訪問】 学校や保育園その他の施設での読書活動を支援するため、区立図書館職員が学校や施設を訪問してブックトークや読み聞かせ等を行う。	・ブックトーク ・読み聞かせ	【継続】

② 児童生徒の各種体験学習の推進

変化の激しい社会を生きるために大切な「生きる力（知・徳・体のバランスのとれた力）」をはぐくむために、基礎学力の向上に加え、キャリア教育や校外学習などの体験学習を推進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
24	アニメ産業と教育の連携事業 【商工観光課】	区の特徴的な産業であるアニメ産業を、区内小・中学校の教育活動の中で活かせるように、プログラムを開発する。また、クラブ活動や部活動等での活用も検討する。	アニメ産業と教育の連携事業検討会議の開催 (21年12月から3回)	【充実】 アニメ産業と教育の連携事業の実施
25	キャリア教育 (生活指導・進路指導) 【教育指導課】	職場訪問や職場体験の実施等を通して、望ましい職業観・勤労観および職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てるキャリア教育を充実する。	・指導方法や指導事例の研究 ・研修の実施 4回 ・職場訪問、職場体験の実施	【継続】
26	校外自然体験学習 【教育指導課】	移動教室、臨海・林間学校、修学旅行、学校外での活動において健康増進およびその地域に関する学習を通して、児童・生徒相互や教師との交流を図る。	・移動教室 ・臨海・林間学校 ・修学旅行	【継続】
27	学校農園の活用および体験学習 【教育指導課】	食に関する関心を高め、自然の恩恵に感謝する心をはぐくむことを目標に、学校農園や移動教室などを利用して農業や食に関する体験学習を行う。栽培指導を近隣農家などに依頼することにより、交流体験も行う。	農園活動実施状況 区立小学校 60校 区立中学校 7校	【継続】
28	ボランティア活動の体験学習 【教育指導課】	思いやりのある豊かな心を育てるとともに社会の一員としての自覚を高めるため、ボランティア体験学習の充実を図る。	・福祉施設への訪問 ・高齢者の学校への招待 ・地域清掃への参加	【継続】

29	区立中学校生徒の海外派遣 【教育指導課】	外国への理解と国際社会に参加・協力できる能力を身に付けるため、ホームステイ等を通じて現地の人々と交流する海外派遣事業を実施する。	オーストラリア イブスウィッチ市 生徒派遣 68人	【継続】
30	図書館での職業体験等の実施 【光が丘図書館】	【学校等の区立図書館訪問】 学校（幼稚園・小学校・中学校）の園児・児童・生徒による図書館の見学や訪問の機会を提供する。	図書館見学	【継続】
		【小・中学校の区立図書館職業体験】 児童・生徒の職業体験を受け入れ、図書館業務の体験を通して多様な読書活動の契機となる場を提供する。	職業体験	【継続】

③ 特別支援教育の充実

児童・生徒一人ひとりの障害の状態や特性などに応じた適切な教育的支援を行えるよう特別支援教育の充実を図ります。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
31	(仮称) こども発達支援センターの整備 【障害者サービス調整担当課】 (再掲)	発達に心配のある子どもが抱える課題を早期発見し、発達を支援するために、相談・療育事業を実施してきた心身障害者福祉センターの実績をふまえ、より機能を強化するために、(仮称) こども発達支援センターを整備する。(仮称) こども発達支援センターでは、18歳未満まで対象を拡大するとともに、学校を始めとする関係機関への支援と連携、家族への支援、地域住民の啓発などを実施する。	整備基本計画(素案)策定	【新規】 運営・事業実施
32	特別支援学級の整備 【学務課】	障害のある子どもたちの発達の段階や特性に応じた、適切な教育を展開する特別支援学級を充実する。	特別支援学級設置校 小学校 18校 中学校 12校	【充実】 小学校 25校 中学校 14校
33	学校生活支援員の配置 【学務課】	学校生活上の介助や、発達障害の児童・生徒に対する学習活動上のサポートを行う。	・学校生活支援員(非常勤) 102人 ・学校生活臨時支援員 118人	【継続】
34	学校巡回相談 【学務課】	区立幼稚園、区立小・中学校の通常の学級に在籍する、配慮を要する児童・生徒等に対して巡回相談事業を実施し、学校や担任教諭への支援を行う。	巡回相談員 12人 巡回先 区立幼稚園 5園 区立小学校 65校 区立中学校 34校	【継続】

3 家庭教育の支援

① 家庭の教育力向上のための支援

子どもたちの健全な成長・発達のために、すべての保護者が家庭教育の担い手としての責任と自信を持つことができるよう、家庭教育に関する学習機会や相談事業の充実を図ります。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
35	子育て支援事業における読書活動の啓発と支援 【人権・男女共同参画課、保健相談所、子育て支援課、生涯学習課、光が丘図書館、関係各課】	区が実施している子育て支援事業において、子どもの読書や絵本についての啓発や相談、保護者同士の交流を推進する。「子育て学習講座」では、子どもの読書に関わる学習講座を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 啓発、相談と交流 子育て学習講座の支援 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> ブックタイム(男女共同参画センター) 年6回実施 読書活動の啓発 支援体制の確立
36	ブックスタート事業 【光が丘図書館】	絵本を通して保護者と乳児がふれあう機会をもてるように、乳児の健やかな成長と保護者の子育てを支援するため、ボランティアや保健相談所と連携し、絵本の配布および読書案内等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 4か月児健診時の絵本の見本展示と引換券配布 1歳児健康相談時のチラシ配布 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 事業実施後の読み聞かせやおはなし会の開催のあり方についての調査、研究
37	学童期・思春期の健康教育・相談事業等 【健康推進課、保健相談所、学校教育部庶務課、教育指導課】(再掲)	学校・家庭・地域が連携・協力して、健康教育や相談事業を行うことにより児童・生徒の心と身体の総合的な健康づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 学童期、思春期の健康教育、相談事業 児童生徒の健康診査事業 心のふれあい相談員(全小中学校に配置) スクールカウンセラーの配置(小学校7校・中学校全校) 	【継続】
38	両親学級(パパとママの準備教室)・母親学級 【保健相談所】	父親・母親・家族になる方を対象に、妊娠期・産褥期の健康管理・栄養・歯の衛生および出産・育児等に関する講習とともに、仲間づくりを図る。 母親学級は、働く妊婦も受講しやすいように土曜日にも開催する。	<ul style="list-style-type: none"> 両親学級 43回 参加者数 1,874人 母親学級 48回 参加者数 1,424人 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 両親学級 48回 参加者数 2,900人 土曜日開催 12回
39	育児と離乳食講習会 【保健相談所】	育児について、離乳食の進め方、歯の衛生等の講習会を行うとともに、乳児の親子の交流、仲間づくりを進める。	実施回数 64回 参加者数 1,597人	【継続】
40	子育て学習 【保健相談所、生涯学習課】	【子育て学習室】 子育てに必要な知識や情報提供を目的に、子育て中の保護者を対象とした講演会等を開催する。	子育て学習室 参加者数 321人	【継続】
		【子育て学習講座】 家庭や地域における子どもの教育について、PTA や地域で活動する団体等に、講座の企画・運営を委託し、多様な課題を学習する機会を提供する。 親育ち講座は今後、ねりマイクメン講座として開講し、父親が育児や家事について学ぶ機会も提供する。	子育て学習講座(親育ち講座も含む) 開催団体 69団体 講座数 85回 延参加者数 2,623人	【充実】 ねりマイクメン講座の充実 講座数 20講座 延参加者数 500人

41	家庭教育講演会 【総合教育センター】	家庭教育に関する保護者対象の講演会や不登校の子どもを持つ保護者対象の講演会等を行う。	年4回	【継続】
42	情報教育推進事業 【生涯学習課】	子どもにとって有害な情報の実態を学ぶとともに、大人として、地域として取り組むことのできる予防や対策について、また、インターネットと人権侵害について考える機会となる講座を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・情報リテラシー講座 ・区内全小・中学校における情報モラル講習会との連携 	【継続】

② 子育てネットワークの促進

子育て家庭を地域で支えるため、地域住民や子育て支援団体による活動がより活発に機能できるように支援に努めます。また、関係する機関との連携を強化します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
43	子育て・子ども相談 【人権・男女共同参画課、保健相談所、子育て支援課、保育課、学務課】	子育てや子どもに関する相談に応じ、内容に応じたサービスの紹介、子育てに関する情報提供を行う。また、専門的な対応が必要な場合には、子ども家庭支援センターなど関係機関と連携し、対応する。	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て相談 ・電話相談 ・子どもと子育て家庭の支援 ・子育てに関する情報提供 	【充実】 児童館子育て支援ネットワークの構築
44	教育相談室の整備 (大泉地区教育相談室の設置) 【総合教育センター】(再掲)	現在の3相談室(練馬、光が丘、関)体制から大泉地区にも1室整備することにより、子どもや保護者がより身近なところで相談が受けられるように体制を充実し、増大かつ複雑化する相談に対処していく。	3相談室	【充実】 4相談室
45	子ども家庭支援センターの整備 【子育て支援課】	子どもと子育て家庭を支援する中核的機関である子ども家庭支援センターを22年度に新たに1か所整備し5か所となった。今後はその運営体制を強化し、子育てに関する情報提供、相談機能の充実を図る。	4か所	【充実】 5か所(22年度) ・情報提供、相談機能の充実 ・練馬子ども家庭支援センターに児童虐待対応等の機能集約化
46	子育てのひろば 【子育て支援課】	0歳から3歳までの子育て家庭の交流を促進し、孤立感や不安の解消を図るため、子育てのひろばを増設する。	<ul style="list-style-type: none"> ・びよびよ5か所 ・民設子育てのひろば8か所 ・にこにこ63か所 ・放課後児童等の広場事業(民間学童保育)3か所 	【充実】 ・びよびよ11か所 ・民設子育てのひろば13か所 ・にこにこ63か所 ・放課後児童等の広場事業(民間学童保育)3か所
47	児童虐待防止対策 【子育て支援課】	練馬子ども家庭支援センターに児童虐待対応等の機能を集中させ、専門性を向上させるとともに、区内2係体制で地域性と機動性を確保する。また、児童虐待の予防、早期発見、援助機能を強化するための関係機関のネットワーク強化を図る。	子ども家庭支援センター4か所のうち2か所で虐待対応	【充実】 ・虐待対応窓口を独立させて区内2か所に配置 ・児童虐待防止ネットワークの強化・啓発
48	親子ふれあい教室 【子育て支援課】	幼児や小学生が保護者などとふれあい、交流することのできる場、小学生同士が自由に遊べる場を提供する。	親子のふれあう場等提供事業 児童館1館 (毎週日曜・祝休日)	【継続】

49	(仮称)すくすくナビゲーター事業 【子育て支援課】	子育て関連サービスをより分かりやすく提供するため、子育て情報の総合案内の基盤整備(区ホームページ)を行うほか、サービスのコーディネーターとなる(仮称)すくすくナビゲーターを育成し、子育てのひろばに配置する。また、区が実施している事業の活用を促進し、子育ての悩みの解消や虐待防止を図る。	—	【検討】 24年度以降の実施を検討
50	ファミリーサポート事業 【子育て支援課】	区民が助け合いの精神で、身近な地域で主体的に育児援助活動を行うことを支援するため、援助会員、利用会員ともに利用しやすくなるよう、運営体制を充実・強化する。	ファミリーサポートセンター 3か所	【充実】 ・援助依頼受付体制の充実 ・援助会員の増員、育成

4 子どもの学校外活動の充実

① 子どもの地域活動の充実

身近な地域での豊かな体験を通して成長できるように居場所づくりを推進します。また、子どもが地域への理解を深めたり、地域で役割をもって活動できたりする機会を充実します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
51	学童クラブ事業 【子育て支援課】	【学童クラブ事業】 学童クラブ入会希望者受入率を高めるため、施設の新築・改修等による受入人員の拡大を図るとともに、児童が快適に過ごせる保育環境をめざす。	学童クラブ入会希望者受入率 97%	【充実】 学童クラブ待機児童数の減少
		【学童クラブでの障害児の受入れ等】 学童クラブにおける障害児受入の拡大を図る。	心身に障害のある児童の受入(小学校6年生まで) 公設公営2人 公設民営3人	【充実】 障害児受入の拡大
52	魅力ある児童館活動の展開 【子育て支援課】	乳幼児、小学生から中高生までの利用者層に対応して、幅広く特色ある事業を提供することで魅力的な児童館活動を展開する。	児童館 17 館	【継続】
53	「放課後子どもプラン」の推進 【子育て支援課、生涯学習課】	放課後等における子どもの安全・安心な居場所づくりを進めるため、全小学校に学校応援団を設置、学校応援団ひろば事業等を実施する。また、学童クラブ事業とひろば事業との連携を図る。そのため、小学校外にある学童クラブは、順次、小学校内に移設等整備する。さらに、この計画を推進し、放課後の子どもの安全・安心な居場所を拡充する中で、学童クラブ待機児の減少を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 学校応援団の設置 57 校 児童放課後等居場所づくり(ひろば)事業実施 48 校 学童クラブ校内設置 累計 42 校 学童クラブ事業とひろば事業との連携モデル実施 連携実施マニュアルの策定 第二次練馬区放課後子どもプランの策定 	<ul style="list-style-type: none"> 学校応援団の設置 65 校 (22 年度) 児童放課後等居場所づくり(ひろば)事業実施 65 校 校内学童クラブ設計・工事 16 校 学童クラブ事業とひろば事業との連携の推進 放課後等の居場所に関する新たな方策の検討 学童クラブ待機児の減少

54	中高生の居場所づくり 【子育て支援課】	中高生の居場所を確保することで、多様な発表・自己表現の機会を通じ、社会性をはぐくみ、自立を促す（中学生専用の時間帯を設置）。また、中高生の意見を反映したイベントの実施やクラブ活動を支援する。	児童館 1 館	【充実】 児童館 10 館
55	練馬こどもまつり 【子育て支援課】	楽しい遊びを通じて、親子の交流の場を提供するとともに、児童館等の児童厚生施設や子ども会、民間団体の相互交流を図る。児童福祉週間にちなみ、5月に区内公園を会場に実施。	1 回 2 会場で実施	【継続】
56	青少年館:子どもフェスティバル 【生涯学習課】	幼児から小学生までを対象に全館を開放し、たくさんの友だちとふれあえる機会と遊び場を提供する。	南大泉青少年館 開催数 1 回 延参加者数 435 人	【継続】
57	練馬子ども議会 【青少年課】	子どもたちから区政に関する意見を募集し、子どもたちに対し、区政や区議会、選挙の仕組みについて啓発するとともに、子どもの権利保障の周知・啓発を通して青少年の健全育成を図る。	子ども議員 52 人 学習会 4 回 委員会・本会議を開催	【継続】
58	ねりま遊遊スクール (子どもによる講座づくり) 事業 【生涯学習課】	平日の放課後、および土日・休日を利用して、中高生らが小学生を対象に企画・運営する講座を実施する。	開催団体 7 団体 講座数 13 企画 延参加者数 216 人	【充実】 開催団体 20 団体 講座数 30 企画 延参加者数 500 人
59	障害のある児童・生徒の学習機会の提供 【生涯学習課】	平日の放課後、および土日・休日を利用して、障害のある児童・生徒が身近な地域でスポーツや文化芸術活動などの多様な体験や学習ができるように場と機会を提供する。	障害のある児童・生徒対象ねりま遊遊スクール 講座数 6 企画 延参加者数 177 人	【充実】 講座数 10 企画 延参加者数 300 人

② 子どもの読書活動の推進

読書を通して自ら考え、判断し、表現することにより、さまざまな問題を解決する資質や能力が養われます。そのような力を培うために読書に親しむ取組を推進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21 年度実績	26 年度目標
60	児童・中高生資料、児童・青少年コーナーの整備 【光が丘図書館】	児童・青少年の読書への興味や関心を高めるため、魅力ある図書を紹介する。各年代に応じた児童図書と青少年図書の蔵書について計画的に充実する。また、新着本紹介やテーマ本紹介のコーナーの充実も図る。	・児童、青少年向け蔵書数 486,255 冊 ・青少年向けブックリスト作成 ・児童向けのテーマ展示の充実	【充実】 児童、青少年向け蔵書数 510,000 冊
61	子ども読書の日・こどもの読書週間記念行事 【光が丘図書館】	子ども読書の日・こどもの読書週間を機に子どもや子どもに関わる人々を対象とした幅広い読書啓発等の事業を実施する。	・記念講演会の実施 1 回 ・記念おはなし会、企画展示等の実施 全 12 館	【継続】
62	おはなし会・おたのしみ会 【光が丘図書館】	読書活動への関心を高めるためのおはなし会やおたのしみ会を実施する。また、乳幼児と保護者に対して読書のきっかけとなるように、乳幼児向けおはなし会を実施する。	・児童向けおはなし会、おたのしみ会 ・(保護者と) 乳幼児向けおはなし会	【継続】

63	家庭での子ども読書の支援 【光が丘図書館】	幼児・児童の読書への興味や関心を高めるため、魅力ある蔵書および個人貸出を拡充する。また、対象別おはなし会を実施する。	対象別おはなし会の開催	【充実】 ・対象別おはなし会の拡充 ・幼児、児童の興味関心を高める題材等の調査研究 ・貸出の拡充
64	子ども読書活動支援センター事業 【光が丘図書館】	子ども読書活動に関する政策企画の拠点として、平成20年度に子供サービス係を設置した。	—	【検討】 事業内容

③ 子どもの文化芸術活動の推進

身近な地域での多様な文化芸術活動を通して情操豊かな心をはぐくみ、仲間づくりができるように学習機会の充実を図ります。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
65	ジュニア・オーケストラ 【総合教育センター】	区内の小・中・高校生でオーケストラを編成し、楽器演奏を通して技術の向上と豊かな情操の育成をめざす。今後、総合教育センター跡施設を活用予定の「(仮称)ねりま区民大学」に事業の引継ぎを行う方向で検討を進める。	団員 68人 定期練習 44回 学校演奏会 1回 定期演奏会 1回	【継続】
66	弦楽体験教室 【総合教育センター】	弦楽器にふれる機会の少ない小・中学生を対象に、弦楽器を使った合奏の楽しさを味わってもらふ機会を提供する。今後、総合教育センター跡施設を活用予定の「(仮称)ねりま区民大学」に事業の引継ぎを行う方向で検討を進める。	1回(全9回) 受講生 28人	【継続】
67	子ども映画会 【総合教育センター、生涯学習課】	身近で優良な映画作品にふれる機会と、読書に興味をもつ機会を提供し、情操豊かで健全な子どもの育成を図る。なお、総合教育センターの映画会については、移転後の事業のあり方について見直しを行う。	総合教育センター 12回 延入場者数 122人	【検討】 総合教育センター事業の見直し
			練馬公民館 21回 延入場者数 1,080人	【継続】
68	青少年館：児童劇教室 【生涯学習課】	演劇の基本である発声・発音を中心に、立稽古などを学び、簡単な寸劇を練習することで、演劇の楽しさを体験的に理解する機会を提供する。	開催回数 7回 延参加者数 195人	【継続】
69	青少年館：児童劇団 【生涯学習課】	異なる学校・学年の児童・生徒等で構成する児童劇団の活動を通して、想像力や表現力を培い、情操を深めることで豊かな人間形成を図る。	団員 35人 発表会 1回 入場者数 1,072人	【継続】
70	公民館：児童合唱団 【生涯学習課】	区内の児童・生徒を対象に、合唱を通じた仲間づくりと豊かな情操を身に付けることを目的に活動を行う。	定期練習、定期演奏会、演奏会参加など	【継続】
71	美術館：教育普及事業 【生涯学習課】	美術講座やギャラリートーク等の実施、学校との連携事業などを実施し、美術教育の普及を図る。	開催回数 31回 延参加者数 421人	【継続】

72	石神井公園ふるさと文化館:教育普及事業【生涯学習課】	練馬区の伝統文化に関わる講座や体験事業を実施し、郷土への愛着を深める。	ふるさと文化講座、土曜ふれあい事業、季節体験事業など(22年度より)	【継続】
----	----------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	------

④ 子どものスポーツ活動の推進

生涯を通じて健康的な体と心で生活を送り、自分にあったスポーツ活動ができるように各種教室やイベントを開催するとともに、居場所づくりとしてのスポーツ活動を推進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
73	子どもの居場所づくりとしてのスポーツ活動の支援【生涯学習課】	平日の放課後および土日・休日の余暇時間を活用して、幼児から中学生までを対象に、地域団体と協力しながら、身近な地域で多くのスポーツの機会を提供する。	開催団体 9団体 講座数 153企画 延参加者数 3,912人	【継続】
74	青少年館：親子スポーツの推進【生涯学習課】	身体を動かす習慣を身に付けるために、親子スポーツ教室、体操教室等を実施する。	・親子スポーツ教室 47回 ・体操教室 20回	【継続】
75	ジュニアスポーツ・アクションプラン事業【スポーツ振興課】	中学生・高校生が、身近な地域で、専門的な指導者のもと、一貫した指導が受けられるよう、スポーツ団体へ委託して事業を実施する。	実施数 6コース	【継続】
76	少年少女スポーツふれあいひろば【スポーツ振興課】	子どもたちの運動不足の解消やスポーツにふれあうきっかけをつくる。	体育館・スポーツ交流センター 2館	【継続】
77	スポーツ教室・講習会【スポーツ振興課】	【夏休み水泳教室】 夏休み期間に小学校プールを利用して実施する。	小学校2校 参加者数 199人	【継続】
		【ぜん息児水泳教室】 気管支ぜん息に悩む児童を対象に実施する。	温水プール 5か所 延参加者数 2,406人	【継続】
		【親子体操教室】 親子で行う体操教室を春と秋の2回実施する。	体育館2館 延参加者数 324人	【継続】
78	スポーツ大会やイベント等【スポーツ振興課】	少年少女を対象としたスポーツ大会やイベントを開催し、子どもたちのスポーツ活動を促進する。	・少年野球大会 参加者数 1,156人 ・わんぱくキャンプ 参加者数 62人	【継続】

⑤ 家庭と学校と地域の連携協力

地域全体で子どもたちの健全育成を図っていくため、PTA・保護者・町会や自治会等の地域の方々の参加・参画を促進し、家庭・学校・地域の三者が連携した事業を推進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
79	青少年育成地区委員会事業への助成 【青少年課】	子どもたちの自主性と社会性をはぐくむため、地元の青少年育成地区委員会が中心となって行うさまざまな活動に対して、適切な助成を実施する。	青少年育成地区委員会 17 地区 地区委員 約 2,100 人	【継続】
80	学校安全安心ボランティア 【学校教育部庶務課】	保護者や地域住民にボランティアとして活動していただくことにより、授業中における児童の安全を高めるとともに、ボランティアと児童との交流を促進する。	・全校における活動日数 9,377 日 ・延活動人数 22,543 人	【継続】
81	みどりと環境の学校づくりの推進 【施設給食課】 (再掲)	「みどり 30 推進計画」に基づき、地域におけるみどりの拠点となるよう、それぞれの学校の特徴に応じた緑化を進める。また環境への負荷の少ない学校環境をつくるとともに、環境教育への活用を図る。	・校庭芝生化 28 校 ・屋上緑化 9 校 ・みどりのカーテン等 48 校	【充実】 ・校庭芝生化 38 校 ・屋上緑化 13 校 ・みどりのカーテン等 65 校
82	学校教育への地域人材の活用 【教育指導課】	学校教育に有識者、専門家などを招き、学習内容、学習方法などの質的充実を図るため地域人材を活用する。	・小学校実績 農業関係、郷土史関係、伝統文化関係 ・中学校実績 郷土の理解関係、ボランティア関係、進路指導関係	【継続】
83	科学教室 【総合教育センター】	小学校および中学校における科学教育の振興を目的として、小・中学生対象の科学教室を開催する。	・小学校科学教室 開催 56 回 参加者数 400 人 ・中学校科学教室 開催 6 回 参加者数 36 人	【継続】
84	学校応援団推進事業 【生涯学習課】	区立小学校に地域住民を主体とした「学校応援団」を設置し、児童および地域のために、地域の人材活用および学校施設の地域活用を図る。学校応援団は、児童の遊びや学び、読書等で過ごせる場を提供する「児童放課後等居場所（ひろば）づくり事業」や「学校開放事業」を実施する。今後は、地域住民の知識や経験を活かし、小学校施設を児童や地域住民の学びの場とする、「地域教育資源活用事業」などの事業を拡充し、開かれた学校づくりを一層推進する。	・学校応援団の設置 57 校 ・ひろば事業実施 48 校 ・学校応援団スタッフの支援 ・学童クラブとひろば事業の連携支援	【充実】 ・学校応援団の設置 65 校 ・ひろば事業実施 65 校 ・ひろば事業の日数等の充実 ・地域の人材活用 ・学校応援団スタッフの支援 ・学童クラブ事業とひろば事業との連携支援
85	学校施設の地域開放 【生涯学習課、スポーツ振興課】	【図書館開放】 子どもを主な対象に、地域の図書館として開放し、図書の貸出やおはなし会などを行う。	図書館開放 小学校 44 校	【継続】
		【校庭開放・体育館開放・教室開放】 各校に設置された学校応援団や学校開放運営委員会に委託し、学校教育に支障のない範囲で子どもを含めた地域住民の学習・文化・スポーツ・レクリエーション活動の場として、学校施設を開放する。	・校庭開放 小学校 69 校 ・体育館開放 小学校 33 校 中学校 4 校 ・教室開放 小学校 22 校	【継続】

		【プール開放】 夏休み期間、小学校プールを広く区民に開放し、健康・体力づくりに役立てる。	学校プール開放 小学校 9 校	【継続】
86	ねりま遊遊スクール (子どもによる講座 づくり) 事業 【生涯学習課】 (再掲)	平日の放課後、および土日・休日を活用して、中高生らが小学生を対象に企画・運営をする講座を実施する。	開催団体 7 団体 講座数 13 企画 延参加者数 216 人	【充実】 開催団体 20 団体 講座数 30 企画 延参加者数 500 人
87	PTA・父母の会の活動支援 【生涯学習課】	PTA・父母の会が行う学習活動に必要な支援を行う。	小・中学校 PTA 連合会研修、スポーツ大会への支援など	【継続】
88	図書館と学校・施設との連携・支援 【教育指導課、光が丘図書館】 (再掲)	【小・中学校の調べ学習等支援】 小・中学校に対し、各教科や特別活動、調べ学習に対応した団体貸出、レファレンスサービスを活用し、より豊富な資料を利用して学習を進められるように支援する。	・レファレンスサービス ・調べ学習用図書の団体貸出	【充実】 ・レファレンス技術の集積化 ・調べ学習用図書の充実
		【学校・施設教職員対象読書活動関連講習会】 学校・施設教職員対象(教員、保育園、幼稚園、児童館等職員)読書活動関連講習会として、子どもの読書活動推進に関わる研修を実施する。	読書活動関連研修	【充実】 施設等において活用できる講習内容の体系化
		【学校図書館への支援】 学校図書館の図書、施設・設備の充実のため、団体貸出や図書の選定について支援を行う。	・団体貸出 ・図書選定等支援	【継続】 支援内容の調査研究
		【区立図書館職員の学校・施設訪問】 学校や保育園その他の施設での読書活動を支援するため、区立図書館職員が学校や施設を訪問してブックトークや読み聞かせ等を行う。	・ブックトーク ・読み聞かせ	【継続】

⑥ 学習環境の整備

子どもたちの心身の健全な成長・発達のために必要な外遊びや自然体験の場として、遊び場提供事業を充実するとともに、校外施設の利用の促進を図ります。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21 年度実績	26 年度目標
89	青少年キャンプ場の維持運営 【青少年課】	自然環境に恵まれた施設で、宿泊を伴う自炊やキャンプファイヤーなどを通じて自然体験を積むとともに、友人との交流を図り、人間性豊かな青少年の育成を支援する。ジュニアリーダーの養成とあわせ、団体利用のさらなる促進を図る。	開設期間 6 か月間 定員 110 人	【継続】
90	外遊びの場の提供 【子育て支援課】	幅広い年齢層の子どもたちが集う外遊びの場を提供し、集団遊びの経験を積むことによって、人間関係力、社会性を学び、コミュニケーションスキルを身に付けることをめざす。	・外遊びの場提供 事業案検討 ・活動団体調査	【新規】 事業の実施

91	民間遊び場・公（民）有地一時開放遊び場事業 【青少年課】	区内の民有空き地を子どもの遊び場として利用し、児童・青少年の健全育成を支援する。土地所有者や管理委員・運営委員が高齢化するなか、遊び場の存続とともに、新たな遊び場の設置をめざす。また、区内の公有地をその本来の目的で使用するまでの間、子どもの遊び場として利用し、児童・青少年の健全育成を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 民間遊び場数 33 か所 民有地一時開放遊び場数 6 か所 公有地一時開放遊び場数 3 か所 	【継続】
92	少年自然の家の維持運営 【生涯学習課】	区内小・中学校の校外授業の場として、また、区民等の活動・保養の場として施設を提供し、効率的・効果的な運営を行う。今後、施設のあり方や運営方法について関係者による検討組織を設け、検討する。	少年自然の家 4か所 年間利用者 95,651人	【継続】 運営のあり方等の検討

5 若者への自立支援

① 就労に向けた学習支援

就労が難しい若者に対して、就労に必要な職業上の知識・技能を習得するための学習機会を充実します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
93	青少年館：パソコンの貸出 【生涯学習課】	若者の就職活動に活かすためパソコンの貸出を行う。	延貸出人数 174人	【継続】
94	青少年館：わかものスタート支援事業 【生涯学習課】	青少年が学ぶことや働くことの意義を学習するための機会の提供や、社会参加への意欲を養うための事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> パソコン実務講座 31 コース 計 144 回 就職活動支援講座 10 コース 計 40 回 就労相談 40 回 講演会 2 回 個別相談会 1 回 職業適性検査 2 回 	【継続】 <ul style="list-style-type: none"> 就職活動準備講座・就労相談 各 11 コース 計 44 回 講演会・相談会 各 4 回

② 相談体制の整備

職業適性診断など、自らの適性に気づく機会を含めた就労相談や職業技能習得のための学習相談などの充実を図ります。また、ひきこもり状態にある若者に対しては本人や家族に対する相談体制の充実を図ります。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
95	ヤングジョブセミナー 【経済課】	応募書類の書き方や面接のポイントなど、就職活動に役立つ実践的な講座を実施することで、若年者の就職をバックアップする。	開催数 2 回 受講者数 1 回目 21 人 2 回目 17 人	【継続】
96	ヤング応援就職面接会 【経済課】	就職を希望する若年者に対して企業説明会および就職面接会を実施し、就職に関する情報提供および正社員として就職する機会を設ける。	開催数 2 回 参加者数 1 回目 68 人 2 回目 130 人	【継続】

97	青少年館：わかものスタート支援事業【生涯学習課】(再掲)	青少年が学ぶことや働くことの意義を学習するための機会の提供や、社会参加への意欲を養うための事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン実務講座 31 コース 計 144 回 ・就職活動支援講座 10 コース 計 40 回 ・就労相談 40 回 ・講演会 2 回 ・個別相談会 1 回 ・職業適性検査 2 回 	【継続】 <ul style="list-style-type: none"> ・就職活動準備講座・就労相談 各 11 コース 計 44 回 ・講演会・相談会 各 4 回
----	------------------------------	---	--	--

③ 教育・福祉・保健医療・就労支援のネットワーク化

社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者への支援が効果的に実施されるように、教育や福祉分野などの関係する部署等によるネットワーク化を図ります。

No.	事業名【担当課】	事業概要	21 年度実績	26 年度目標
98	若者自立支援機関のネットワーク化(教育・福祉・保健医療・就労支援等)【青少年課、生涯学習課、関係各課】	平成 22 年 4 月 1 日に施行された「子ども・若者育成支援推進法」に基づき、社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者に対する支援が効果的かつ円滑に実施されるよう、関係機関等のネットワーク化を図る。	—	【検討】 若者自立支援機関のネットワーク化

④ 若者の居場所の確保

実生活に役立つ知識や技術の習得を図るための学習機会を提供するとともに、地域での活動や仲間づくりを通じて社会性をはぐくむことのできる居場所(交流の場)を確保します。

No.	事業名【担当課】	事業概要	21 年度実績	26 年度目標
99	中高生の居場所づくり【子育て支援課】(再掲)	中高生の居場所を確保することで、多様な発表・自己表現の機会を通じ、社会性をはぐくみ、自立を促す(中学生専用の時間帯を設置)。また、中高生の意見を反映したイベントの実施やクラブ活動を支援する。	児童館 1 館	【充実】 児童館 10 館
100	青少年館事業【生涯学習課】	【文化教養講座】 青年自主企画・ヤングダンス講座など、青少年が興味をもって参加し仲間づくりができる講座を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・青年自主企画講座 10 回 ・ヤングダンス講座 28 回 	【継続】
		【青少年館まつり・ちょこっとライブ】 青少年のダンス・歌・演奏などの活動に係る発表の場、交流の場とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭 ・ちょこっとライブ 1 回 	【継続】
		【演劇活動】 創造力や表現力はもちろんのこと情操を深め人間形成に役立てることを目的とする。	演劇団員数 35 人	【継続】
		【青年スポーツ講座】 青年が一人でも参加してバレーボールが楽しめるように講師のもとでレクリエーションホールを開放する。	スポーツ講座 10 回	【継続】
	【障害者青年学級】 生活課題や学習要求に応じられるように生活学習・趣味・スポーツ活動を行う。	障害者青年学級 延参加者 1,727 人	【継続】	

		<p>【学習室・音楽練習室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年が静かに勉強できる場所を学習室として提供する。 ・本格的なバンド・楽器・歌の練習などができる完全防音設備と音楽機材のある練習室を提供する。（南大泉） 	<p>学習室、音楽練習室の運営</p>	<p>【継続】</p>
--	--	--	---------------------	-------------



施策体系 2 多様な学習・スポーツの機会と場の提供

1 健康づくり

① 健康学習の推進

生涯を通じた健康な暮らしを支えるために、それぞれの年代に応じた健康づくりを推進するとともに、地域における健康づくりを担う人材の育成や団体への支援を行います。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
101	認知症対策に関する事業 【高齢社会対策課】	【認知症理解促進などの人材育成事業の実施】 区民および商店街や銀行など職域団体に認知症サポーター養成講座を実施し、認知症の人やその家族が地域で安心して暮らせるまちづくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成講座修了者 4,483 人 キャラバンメイト 114 人 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成講座修了者 10,000 人 キャラバンメイト 120 人
		【認知症予防ミニ講座講師を高齢者団体などへ派遣】 高齢者団体などに講師を派遣し、認知症の予防啓発を図るとともに、推進員の自主的な活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 認知症予防推進員養成講座修了者 447 人 ミニ講座講師認定推進員 72 人 認知症予防ミニ講座実施 36 回 	【継続】
102	健康づくりサポーター育成事業 【健康推進課】	地域などで自主的に継続して、健康づくりサポーターとして運動習慣の普及・啓発や食生活の改善、食育推進などのために活動できる人材を育成する。また、サポーター同士の連携を図るため、連絡会を開催する。 23 年度で事業終了予定のため、終了後のサポーターの活性化方法について検討する。	<ul style="list-style-type: none"> サポーター育成講座開催 15 回 サポーター連絡会開催 4 回 サポーターフォローアップ研修会 3 回 健康づくりサポーター登録人数 163 人 	【検討】 事業終了後のサポーターの活性化
103	練馬区健康いきいき体操の普及・啓発 【健康推進課】	平成 18 年度に「練馬区の歌-わが街・練馬-」に合わせて創作した「練馬区健康いきいき体操」を、区民一人ひとりが身近で楽しく続けられるよう普及を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 「練馬区健康いきいき体操」リーフレット配布 DVD、ビデオ貸出 団体向け指導員派遣 18 団体 延 390 人 	【継続】
104	健康フェスティバル 【健康推進課】	健康づくり意識の高揚を図るため、ステージ、展示、相談や保健医療情報の提供などを行う健康フェスティバルを開催する。	1 回 健康ステージ・展示・相談コーナー参加者 約 10,000 人	【継続】
105	健康各種講座 【保健相談所、健康推進課】	健康推進課や保健相談所において、区民の健康や病気に対する関心を高めるための講座を実施する。	成人・高齢者向け講座数 13 講座	【継続】
106	区民の主体的な健康づくり活動への支援 【保健相談所】	健康づくりに関すること、子育て・患者家族会等が主体的に活動できるよう継続して支援する。	活動支援回数 49 回	【継続】

107	健康づくり・体カづくりに関する情報提供・相談 【スポーツ振興課】	区民の健康や体力に関わる多様な相談に応じ、健康づくりと生涯スポーツの振興を図る。また、体力測定に基づく効果的な運動プログラムの作成や、高齢者には独自の体カテストを実施し、健康維持のアドバイスを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室 73 教室 延参加者数 22,991 人 ・健康体力相談室 204 人 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ活動参加者の増加に向け事業内容を充実 ・健康体力相談室 210 人
-----	-------------------------------------	---	--	---

② スポーツ・レクリエーション活動の推進

スポーツ振興基本計画に基づき、「する」「みる」「ささえる」という視点で、だれもが身近にスポーツやレクリエーションに親しむことができるように支援を行い、活動を通じた情報共有や仲間づくりなどの交流を促進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21 年度実績	26 年度目標
108	野外活動(自然体験活動の充実) 【青少年課、生涯学習課】	自然に親しみ、自然を愛する心を養い、仲間や家族との協力による野外でのさまざまな活動や生活体験を活かし、教養や技能を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・ねりま遊遊スクール 33 回 ・ジュニアリーダー養成講習会 自然体験、宿泊体験の実施 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> ・ねりま遊遊スクール 35 回 ・講習生の増加 ・修了後の活動支援
109	各種スポーツ教室・講座の開催 【生涯学習課、スポーツ振興課】	【各種スポーツ教室の活用支援】 各種スポーツ教室の活用により、区民が日常生活の中で主体的・継続的にスポーツが楽しめるように支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・初心者スポーツ教室 73 教室 延参加者数 22,991 人 ・ねりま遊遊スクール(スポーツ) 153 回 	【継続】
		【スポーツ講座】 青少年館のレクリエーションホールで、初心者を中心に基礎から中級程度の技術を取得し、基礎体力の向上を図ることを目的に開催する。また、個人がスポーツを楽しめるように専門の体育指導員のもとに、レクリエーションホールの個人利用も行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・青年、こども、親子対象 フリースポーツ、卓球、親子卓球、けん玉、体操 	【継続】
110	スポーツイベント(大会)の開催 【スポーツ振興課】	【区民体育大会】 区民の健康維持・増進を図るため、区民がスポーツに親しむ機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・区民体育大会、女性スポーツ大会、各競技連盟主催の競技会の開催 ・区民体育大会 34 競技 延参加者数 20,801 人 	【継続】
		【体育の日記念行事】 体育の日を記念して各体育館を無料開放するとともに、スポーツへの関心を深めるための催しを開催する。	体育館無料開放および記念行事 11,879 人	【継続】
		【成人のスポーツ活動の推進】 成人のスポーツ活動を推進するために、成人向けの教室、大会、イベント等を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室、健康教室、イベントの開催 ・プロスポーツチーム等の試合誘致 	【継続】

111	総合型地域スポーツクラブ（SSC）への支援 【スポーツ振興課】	【地域スポーツクラブの育成・支援】 区民が生涯にわたって継続的にスポーツを行い、世代を越えて交流できる場である、総合型地域スポーツクラブの育成・支援を行う。	総合型地域スポーツクラブ7クラブ （区立体育館に各1クラブ）	【継続】
-----	------------------------------------	---	-----------------------------------	------

③ 食育の推進

健全な食習慣の習得と心身の健康増進を図り、食を大切にできる心や安全・安心な食べ物を選択する力をはぐくめるよう、区民との連携により食育を広げます。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
112	食育推進ネットワーク会議 【健康推進課】	食を取り巻く課題に対して地域をあげて取り組んでいくために、区民、学識経験者、食育関係団体の代表者などで構成する会議を開催し、食育推進の検討や活動を行う。また、食育に関心を持ち食育を実践している人を増やすために横断的なネットワークを構築し、連携・協働による取組を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 「食育実践カレンダー」配布 20,000部 食育の周知度 83% ネットワーク会議 5回 農業祭に出展 1回2日制 食育推進講演会 1回 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 「食育実践のための普及、啓発用資料」内容の充実 食育の周知度 95%以上
113	食育講習会・栄養相談 【保健相談所】	乳幼児期から成人まで、健全な食生活を実践するための支援を行う。特に乳幼児期からの親子の食事についての支援を充実させる。	乳幼児の親子の食育講習会 延参加者数 6,000人	【充実】 乳幼児の親子の食育講習会 延参加者数 9,000人
114	家庭・学校・地域が連携した食育の推進 【教育指導課、施設給食課】	学校が、試食会・講演会・料理教室などを通じて、家庭に情報の提供、食育の啓発を行う。また、地域の人材の活用や、練馬の地域性を活かした体験活動を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 試食会、講演会、親子料理教室などの実施 継続的な食育の推進 地域主体事業への参加 生産体験や流通体験による食育 	【継続】
115	食に関する指導体制の整備 【教育指導課】	食に関する指導は、教科、領域、特別活動、総合的な学習の時間と、学校におけるあらゆる教育活動の場面において行うことが重要であることから、全教職員の共通理解のもと、校内の指導体制の整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 食に関する指導の全体計画の作成 食育推進チームの設置 食育推進リーダーの選任 食育研修会の実施(2回) 給食指導の充実 	【継続】

2 ともに生きる社会づくり

① 人権課題の啓発・学習の推進

区民が平和や人権問題についての知識を正しく理解し、認識を深めることができるよう、学習機会や啓発事業を充実します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
116	平和の推進 【総務課】	過去の戦争の悲惨さを再び繰り返さないよう、国際平和の理解と達成をめざし、区民の平和で豊かな生活の維持・向上を図るため、平和推進事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 平和祈念コンサート 1回 原水爆禁止運動推進団体への補助 日本非核宣言自治体協議会への参加 	【継続】
117	人権啓発 【人権・男女共同参画課】	人権問題に対する理解と認識を深めるため、人権啓発を進める。	<ul style="list-style-type: none"> 講演と映画の集い 1回 まちかどシネマ 1回 人権トーク 1回 その他啓発事業 	【継続】
118	人権学習推進事業 (人権セミナーなど) 【生涯学習課】	人権に関わる知識と理解を深めるため、青少年対象、一般対象などの対象別事業や地域交流を目的とした講座などの事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 人権セミナー 6回 人権人形劇 2回 地域交流促進事業 5回 人権学習行事「講演と映画のつどい」 1回 	【継続】
119	厚生文化会館の運営 【福祉部経営課】	住民相互の交流や高齢者、児童の福祉を増進するとともに、人権尊重活動を推進する事業を実施する。	1階ロビーに人権図書コーナーを設置	【継続】
120	政治参加啓発学習 【選挙管理委員会事務局】	政治参加意識の高揚を図るため、話し合い学習を中心とした啓発事業を充実する。また、20代、30代を対象に若年層啓発サポーターを募り、若年層の投票率を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> 明るい選挙地域啓発講座 随時 明るい選挙教養講座 1回 若年層啓発プロジェクト 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 講座内容の充実 対象の拡大

② 男女共同参画の推進

男女が互いに人権を尊重し、性別にとらわれることなくその個性と能力を十分に発揮できるように、ともに学び考えるための場や交流を推進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
121	男女共同参画計画の推進 【人権・男女共同参画課】	男女共同参画社会の実現のために第3次男女共同参画計画に基づき社会教育・生涯学習活動を推進する。	第2次練馬区男女共同参画計画の推進	【継続】

122	男女共同参画学習 【人権・男女共同参画課、生涯学習課】	男女共同参画のための方法を主体的に学ぶことのできる学習講座やフォーラムを開催する。また、男女共同参画の啓発や交流など、男女共同の社会参画を促進する事業を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の啓発 女性に対する暴力をなくす運動の啓発 ねりまフォーラム 男女共同参画センターえーるフェスティバル 男女共同参画センターえーるの各種講座 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 講座、フォーラムの充実 各事業への男性の参加促進 男女共同企画の推進 啓発、交流事業の充実
-----	--------------------------------	---	--	---

③ 多文化共生に向けた学習の推進

言葉や習慣の違いを越えた相互理解のための学習や、海外都市との交流、ボランティア、関係団体との協働や支援により、区内在住外国人との地域社会における共生を進めます。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
123	区内での多文化交流 【文化国際課】	区民の国際理解を深め、地域社会での共生を進める。	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流のつどい等交流事業 外国人対象講座 海外文化等講座 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 地域の国際交流の推進 多文化共生の場の整備、運営
124	海外都市との交流 【文化国際課】	外国の友好都市やその他の海外都市との交流等により、住民相互の国際理解・国際協力を進める。	<ul style="list-style-type: none"> 2都市との交流（北京市海淀区、イブスウィッチ市） その他海外都市等との交流 	【継続】
125	区内在住外国人等の地域活動推進 【文化国際課】	在住外国人、ボランティア、関係団体との協働や支援を行い、地域社会での共生を進める。	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教室 在住外国人相談 通訳ボランティアの派遣 	【継続】
126	公民館：国際理解推進講座 【生涯学習課】	地域で外国人との交流を深め、国際理解と相互信頼を図るための知識の習得を目的とした講座を実施する。	国際理解推進講座 20回 延受講者数 545人	【継続】

④ 高齢者の生きがいのための学習推進

それぞれの心身状況に応じて、高齢者の力を活かすことができるよう多様な社会参加を支援し、健康でいきいきと暮らせるための学習機会や交流の場を充実します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
127	高齢者の学習・文化講座 【高齢社会対策課】	高齢者の健康の増進、教養の向上を図るため、教養講座などを開催し、高齢者の学習・文化講座を実施する。	高齢者センター ・教養講座、各種教室、映画会等	【継続】

128	生きがいつくり・社会参加促進事業 【高齢社会対策課】	高齢者がいきいきとした生活を送れるよう、高齢者が持っている能力を地域で活かすきっかけづくり、仕組みづくりなどの支援を通して高齢者の社会参加を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の生活ガイドの作成 20,000部 アクティブシニア支援事業 就職者 198人 	【継続】
129	異世代交流 【生涯学習課、関係各課】	地域の子どもたちと高齢者の交流事業を住民主体で行うなど、世代間のつながりを強める。	各種事業の中で、異世代交流の機会を提供	【継続】
130	いきがいティサービス 【高齢社会対策課】	閉じこもりがちな高齢者の介護予防や生きがいつくりをめざす。	区内33か所	【継続】
131	食のほっとサロン 【高齢社会対策課】	会食を通じて、地域との交流と介護予防に役立つ情報提供を図る。	区内10か所	【充実】 実施場所の拡大
132	高齢者センターと敬老館（室）の運営 【地域振興課、高齢社会対策課】	<p>【高齢者センター・敬老館の活用】 高齢者に憩いや交流の場を提供し、社会参加の支援および介護予防拠点として高齢者の生きがいと健康づくりを推進する。</p> <p>【高齢者センターの整備・敬老館の改修】 区内4館目となる高齢者センターの整備を行うとともに、敬老館については機能を充実するため、計画的に改修する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者センター3館 敬老館11館 敬老室22室 登録者数 18,574人 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 高齢者センター4館 敬老館（室）の充実 登録者数 22,000人
133	老人クラブへの支援 【高齢社会対策課】	高齢者が身近な地域で社会奉仕や生きがい活動を行う場として、さらに介護予防の担い手としての老人クラブの活動を支援していく。	老人クラブ会員数 12,131人	【充実】 老人クラブ会員数の増加
134	高齢者サークルの支援 【高齢社会対策課】	高齢者サークルが実施する事業のうち、地域貢献活動となる事業について、その経費の一部を援助する。	助成団体 19団体	【継続】
135	敬老祭の実施 【高齢社会対策課】	高齢者センターや敬老館の利用者・団体が中心となって活動に関する発表・展示を行う。	高齢者センター 3館 敬老館 11館	【継続】
136	寿文化祭への助成 【高齢社会対策課】	高齢者による日頃の教養や文化活動の成果を発表する場としての寿文化祭への助成を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 芸能大会 1回 参加者数 1,543人 作品展 1回 出品数 103点 	【継続】
137	公民館：寿大学 【生涯学習課】	高齢者の生涯学習推進と生きがいつくりのため、講演会・クラブ活動を実施する。	延参加者数 3,884人	【継続】
138	公民館：寿大学通信講座 【生涯学習課】	書道・俳句の毎月の添削講座を実施する。また、季節ごとにスクーリングや書初め展も開催する。	延受講者数 6,912人	【継続】
139	高齢者のスポーツ活動の推進 【スポーツ振興課】	専門的な指導者を配置し、安全を確保するとともに、高齢者のだれもが興味を持ち、参加しやすい事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ教室 健康教室 イベントの開催 	【継続】

⑤ 障害者の自立のための学習推進

障害者が地域の中で自立して暮らしていけるよう、必要な情報を得、必要な知識を学ぶとともに、仲間づくりや社会参加を促進するための支援を充実します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
140	障害者の自立のための学習・訓練 【障害者サービス調整担当課】	高次脳機能障害等の中途障害者を対象に相談・自立訓練等を実施し、中途障害者の自立と社会参加を促進する。 ※平成 22 年度の「中途障害者支援事業のあり方検討会」の報告をもとに、具体的な事業内容を検討する。	—	【新規】 事業実施
		【教室・講座】 障害当事者向けの手話講習会やパソコン教室を実施することにより、障害者の自立と社会参加を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> 手話講習会（中途失聴難聴者クラス） 44 回 障害者パソコン教室 9 回 	【継続】
		【通所訓練】 障害者が地域社会や家庭でより充実した生活が送れるよう、障害者一人ひとりに応じたプログラムを作成し、訓練を行う。 ※平成 22 年度から事業の一部を、東京都重症心身障害児（者）通所事業とした。	成人障害者通所訓練事業 12 人	【継続】
141	障害者対象講座 【生涯学習課】	障害のある子どもの子育てについて学ぶ機会の充実や、障害のある子ども自身の居場所を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> 人権学習推進事業 7 講座 子育て学習講座 4 講座 障害児対象ねりま遊遊スクール 6 講座 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 子育て学習講座 5 講座 障害児対象ねりま遊遊スクール 10 講座
142	青少年館：障害者青年学級 【生涯学習課】	さまざまな生活課題や学習要求に応じられるように、学級をもうけ、生活学習、趣味、スポーツ活動を通じた学級生相互の仲間づくりをめざす。	<ul style="list-style-type: none"> ともしび青年学級 11 回 延参加者 494 人 あすなろ青年学級 11 回 延参加者 252 人 ひまわり青年学級 11 回 延参加者 350 人 日曜青年教室 11 回 延参加者 631 人 	【継続】
143	障害者の就労促進のための支援 【障害者施策推進課】	区内福祉施設・団体、学校、行政機関、企業等の連携を強化し、就労を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> 職場定着支援員の派遣回数 1,142 回 就労相談件数 845 件 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区障害者就労促進協会の機能を特化 関係機関との連携強化
144	障害者の講座参加等への支援 【総合福祉事務所】	障害者の講座などへの参加を支援するため、手話通訳者の派遣、要約筆記など、きめ細やかな援助サービスを実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 手話通訳者派遣実績 2,436 回 要約筆記者派遣回数 274 回 	【継続】
145	障害者フェスティバル 【障害者施策推進課】	障害者・障害児による作品の展示や、合唱・合奏の舞台発表等、各種の催しを行う。	1 回	【継続】

146	障害者のスポーツ活動の推進 【スポーツ振興課、障害者施策推進課】	温水プールでの障害者専用コースを運営するとともに、障害者を対象としたスポーツ教室、スポーツ大会や運動会等のイベント等を開催し、障害者のためのスポーツの普及および振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 温水プール障害者専用コース6館 障害者通所施設合同運動会1回 	【継続】
147	外出困難等図書館利用困難者への図書館資料の利用援助 【光が丘図書館】	来館が困難な方の読書機会を確保するため、登録要件を緩和し、利用拡大を図る。また、平成21年度から肢体障害者、内部障害者に加え要介護者も対象としたため、さらなる周知を行う。	利用登録者 49人	【充実】 利用対象の拡大
148	視覚障害者等への対面朗読、点字・録音資料提供 【光が丘図書館】	障害者関係部課、障害者団体との連携の中で、視覚障害者サービス事業の周知をさらに強化し、利用増を図っていく。また、視覚障害者以外の読書困難者への録音資料の貸出を検討する。	<ul style="list-style-type: none"> 対面朗読の実施7館 延1,214時間 点字図書・録音図書の作製、貸出 	【充実】 利用対象の拡大 ・デジタル録音図書(DAISY)の拡充
149	特別支援学校との連携 【光が丘図書館】	区内の特別支援学校における読書活動を支援するため、団体貸出や推薦図書リストの配布、ブックトークや読み聞かせを実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 団体貸出 推薦図書リストの配布 	【継続】

⑥ 社会参加と交流の推進

高齢者や障害者が地域社会の中で安心していきいきと生活できるよう、ともに尊重し支えあう地域社会づくりに向け啓発や交流活動を支援します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
150	障害理解の推進 【福祉部経営課、関係各課】	だれもがともに暮らしやすいまちをめざし、多様な区民が出会い、日常からともに生活することを通じて、多様な暮らし方や考え方があることに「気づき」、お互いの理解を深め、行動できるように取り組む。	福祉のまちづくりモニターの募集・小学生ユニバーサルデザイン体験教室の実施	【充実】 福祉のまちづくりサポーターの養成(400人)
151	地域福祉パワーアップカレッジねりまの運営 【福祉部経営課】	区民と協働で築く地域福祉を実現するため、高齢や子育て、障害などの課題を切り口として「地域福祉」をテーマに2年間にわたり学習を行う。区は、学生自身が「授業」や「育成した人材を活かす仕組みづくり」を通じて活動の場を見つける支援をする。	1～3期生入学 1期生卒業 卒業生、在学生の地域活動(7割程度)	【継続】 1～8期生入学 1～6期生卒業 卒業生、在学生の地域活動 常設施設運用
152	文化交流事業 【障害者施策推進課】	各種行事や福祉施設の活動等において、障害者との地域交流を推進するとともに、さまざまな地域活動の場と機会を利用し、障害者自身も積極的に社会参加が図れるよう努める。 区報や地域の広報誌等で事業の周知を行い、より多くの区民に参加を呼びかける。また、パブリシティの実施により、広く普及活動を行う。 障害者地域生活支援センターの整備により、障害者の文化活動や地域活動の拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいバザール 参加施設 17施設 障害者フェスティバル 参加施設 47施設 	【継続】
153	障害者福祉大会 【障害者施策推進課】	地域社会で活躍している障害者および障害者福祉の向上に功績のあった方を表彰することで、障害者の自立と社会参加、福祉の向上を図る。	1回 表彰 地域功労者 4人 援護功労 5件	【継続】

154	障害児を持つ親の会等への支援 【保健相談所、障害者サービス調整担当課】	障害児の保護者同士が交流を図り、障害の学習や啓発、療育・就園・就学等の情報交換を行う活動を支援する。	啓発と活動支援 障害児を持つ親の交流等を支援します。	【継続】 啓発と活動支援の充実
155	福祉連携緑化事業 【みどり推進課】	区内の公園や施設まわりの植栽に草花を増やし、障害者福祉施設利用者と地域のボランティア等により維持管理を行う。	事業実施か所数 15か所	【充実】 事業実施か所数の拡大

3 暮らしやすい生活環境づくり

① 教養を高める学習の推進

現代社会についての一般的な教養、福祉などの身近な課題、仕事に役立つ知識などについて、広く学ぶことのできる機会を充実します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
156	区民農園 【都市農業課】	健康的でゆとりのある生活に資するとともに、農業に対する区民の理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> 区画（15㎡）を1年11か月利用 区内21か所 1,934区画 区画（30㎡）を1年11か月利用 区内6か所 294区画 	【充実】 区内での地域バランスを配慮した整備
157	農業体験農園 【都市農業課】	利用者が農家の指導に基づき、種まきから収穫までの農作業を体験できる農業体験農園の整備を支援する。	農業体験農園 15園	【充実】 農業体験農園 20園
158	農とのふれあい 【都市農業課】	区内の農地で育った農産物を収穫する野菜ウォークラリー、練馬大根収穫体験、ふれあい農園や酪農体験を通じて、都市農業・農地に対する理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> 野菜ウォークラリー 2回 練馬大根収穫体験 4戸 ふれあい農園協力農家数 22戸 酪農体験 1回 	【充実】 農とのふれあいに 対するニーズに 応えるための 機会の創出
159	地域福祉入門セミナーの実施 【福祉部経営課】	地域福祉活動をしたことがない人が「一歩」を踏み出す機会をつくることや、地域で活動している団体について区民に知らせる機会をつくることを目的として、地域福祉の活動団体と協働で実施する。	2回 参加者数 330人	【継続】
160	視聴覚事業 【総合教育センター、生涯学習課】	公民館において、児童・一般対象の優良な映画作品を毎月上映する。良質な映画作品に身近でふれる機会を提供し、区民の生きがいづくりを行う。総合教育センターでは、16ミリ映画フィルムや映写機等の貸出を行っている。今後、センター跡施設を活用予定の「（仮称）ねりま区民大学」での事業実施の可能性を検討する。	<ul style="list-style-type: none"> 公民館の映画会 43回 延入場者数 4,310人 総合教育センターの教材、機材の貸出状況 ・16ミリ映画フィルム 206点 ・映写機等の機材 97点 	【検討】 映画フィルム・映写機の貸出事業の検討

161	一般教養講座 【生涯学習課、関係各課】	【教養に関する講座】 日常生活に役立つ知識・技能を身に付け、また、区民の文化・教養を高めるため、各種講座を実施する。	区民のための文化 ・教養講座、教室	【継続】
		【公民館：公開講座】 区内高校・大学と協働し、大学等の専門性を活かすことで区民のさまざまな学習要望に応えるための講座を開催し、区民の向学心の充足や生きがいをづくりを行う。 [協力校] 日本大学芸術学部、武蔵大学、武蔵野音楽大学、日本大学医学部、順天堂大学医学部、早稲田大学高等学院	講座数 7 講座 延受講者数 868 人	【継続】
		【公民館：区民大学】 人文科学、自然科学などから社会・地域の現代的課題や教養までさまざまな分野の講座を実施し、区民の学習機会を提供する。	13 講座 延受講者数 2,473 人	【継続】

② 情報社会に対応した学習の推進

情報を正しく理解するための力をはぐくむとともに、いつでもどこでもだれもが学ぶことができるよう、ICT（情報通信技術）を利用した新しい学習プログラムの開発を検討します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21 年度実績	26 年度目標
162	eラーニングによる学習システムの検討 【生涯学習課】	パソコンやネットワークを利用した学習システムの整備・運用について検討を行う。	—	【検討】 システムの整備・運用等
163	情報教育推進事業 【生涯学習課】 (再掲)	子どもにとって有害な情報の実態を学ぶとともに、大人として、地域として取り組むことのできる予防や対策について、また、インターネットと人権侵害について考える機会となる講座を実施する。	・情報リテラシー講座 ・区内全小・中学校における情報モラル講習会との連携	【継続】

③ 環境学習・環境教育の推進

みどりの保全や地球温暖化対策など、区民との協働により環境と共生するまちづくりをめざし、区のみどり豊かな自然環境や区民の自主的な環境保全活動などを活かした環境学習・環境教育を推進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21 年度実績	26 年度目標
164	環境教育・啓発（環境啓発事業の実施） 【環境課】	区民に環境情報等を提供し、足元からの地球温暖化防止活動・環境保全活動の促進を図る。環境にやさしいライフスタイルの実践方法や、人と環境の関わりについて学ぶ環境学習を実施する。	・環境作文コンクール 応募件数 982 作品 ・環境・リサイクルフェア ・環境月間行事 リサイクルセンター 来場者数（3か所） 1,047 人 ・エコライフチェック 参加者 29,056 人	【充実】 ・環境作文コンクール 応募件数 1,100 作品

165	環境教育・啓発（取組支援） 【環境課】	地域での自発的な環境学習・環境教育を支援するため、担い手となる人材の育成とその活動促進の仕組みを強化する。	環境学習の支援 ・ねりまエコ・アドバイザーへの支援 ・事業の年間実施数 416件 ・こどもエコクラブへの支援	【充実】 ・事業の年間実施数 500件
166	リサイクルセンターの整備 【清掃管理課】	地域のリサイクル活動の普及啓発を図り、環境学習活動の中心施設として、環境・リサイクルに関するさまざまな事業を展開する。また、4館目を整備し、4館のネットワーク化により、効率的・全区的に普及啓発活動を行う。	リサイクルセンター3館（関町、春日町、豊玉）	【充実】 リサイクルセンター4館（大泉地区に整備）
167	みどりのリサイクル 【みどり推進課】	循環型社会を築き、みどりと共生する区民生活を実現するために、区民・事業者と協働して、民有地の落ち葉や剪定枝のリサイクルを実施する。	リサイクルヤードの整備 1か所	【充実】 ・リサイクルヤードの整備 2か所 ・資源化事業の区内全域での実施
168	ふれあい環境学習 【練馬清掃事務所、石神井清掃事務所】	区立小学校4年生を対象に、ごみ・資源の分別体験や、ごみと資源の流れの説明を行い、ごみの分別、資源の大切さを学ぶ。	実施回数 102回 参加者数 7,680人 （内小学4年生 5,618人）	【継続】 区立小学校および保育園等で実施
169	園芸教室 【みどり推進課】	みどりについての知識や園芸などの技術を中心に、園芸に関する教室を行う。	園芸教室 29回	【継続】

④ 消費生活学習の推進

暮らしに関わるさまざまなテーマを取り上げ、講座や教室等を開催し、消費者意識の向上を図ります。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
170	消費者啓発事業（講座・教室・消費生活展など） 【経済課】	日常生活に関わりの深い問題を幅広く取り上げ、消費者の自主的、合理的な行動を喚起する消費者教室などを実施する。また、区民の消費者意識の向上を図るとともに、区内消費者団体に研究発表の場を提供する消費生活展を実施する。	・消費者講座 6回 236人 ・消費者教室 13回 288人 ・通信講座 8単元 38人 ・出張講座 16回 284人 ・消費生活展 2回 延入場者 3,101人	【充実】 消費者講座や教室、通信講座、出張講座の参加者数の増加 1,030人（20年度比 25%増）

⑤ 安全のための学習推進

区民の防犯防災への意識と行動力を高める普及啓発などのほか、子どもを対象とした安全・安心学習の機会を充実します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
171	(仮称)ねりま防災 カレッジの設立 【防災課】	防災に関する見学、体験、講座の受講が可能な場を設置し、区民の防災意識や行動力の向上を図る。また、防災活動に関わる区民や区民防災組織等の活動・訓練の場、交流の場とする。	<ul style="list-style-type: none"> 防災リーダー育成講習修了者 130人 計画の策定 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 防災リーダー育成講習修了者 400人 (仮称)ねりま防災カレッジの設立(23年度)
172	防災訓練・講習会の実施 【防災課、福祉部経営課】	<p>災害時に身を守る方法や災害に対する日ごろの心構え、地域の防災活動の進め方などについて理解を深めるため、訓練や講習会を実施する。</p> <p>福祉避難所のあり方や地域住民との協力のあり方などを検討し、その上で、訓練や講習会を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校などにおける防災訓練 防災講習会 随時 防災訓練の実施(福祉避難所については、立ち上げを想定した机上訓練を実施) 	【充実】 普及・啓発の充実 【検討】 要援護者の各々の実態に合わせた福祉避難所のあり方
173	交通安全の普及・啓発 【交通安全課】	区民の交通安全意識の高揚を図るため、交通安全運動区民のつどいなどの普及・啓発事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全運動区民のつどい 1回 交通安全運動 2回 など 	【継続】 普及・啓発の充実
174	子どもの安全学習に関する講座 【生涯学習課】	子ども自身が犯罪や災害などの危険から身を守る方法を学んだり、大人が子どもの安全に関する知識を習得する講座を地域で活動している団体に委託し実施する。	子供安全学習講座 開催団体 6団体 講座数 8回 延参加者数 352人	【継続】

4 社会参加のきっかけづくり

① 職業能力を開発する学習の推進

若年層が働くことの意義を学び、職業体験を通じて就労への関心や職業観を持てるよう支援するとともに、区民の起業や創業に役立つ実践的な講座を開催します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
175	創業支援のための講座 【経済課】	創業にあたって必要となる知識や起業までの手助けとなる実践的な講義を開催する。創業者を増やすため、より効果的な講座を実施する。	起業家セミナー ・「創業！ねりま塾」 計7日間 ・「中高年創業支援講座」(22年度事業終了) 計6日間	【継続】
176	ヤングジョブセミナー 【経済課】 (再掲)	応募書類の書き方や面接のポイントなど、就職活動に役立つ実践的な講座を実施することで、若年者の就職をバックアップする。	開催数 2回 受講者数 1回目 21人 2回目 17人	【継続】

177	ヤング応援就職面接会 【経済課】 (再掲)	就職を希望する若年者に対して企業説明会および就職面接会を実施し、就職に関する情報提供および正社員として就職する機会を設ける。	開催数2回 参加者数 1回目 68人 2回目130人	【継続】
178	キャリア教育 (生活指導・進路指導) 【教育指導課】 (再掲)	職場訪問や職場体験の実施等を通じて、望ましい職業観・勤労観および職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てるキャリア教育を充実する。	・指導方法や指導事例の研究 ・研修の実施 4回 ・職場訪問、職場体験の実施	【継続】
179	青少年館：わかものスタート支援事業 【生涯学習課】 (再掲)	青少年が学ぶことや働くことの意義を学習するための機会の提供や、社会参加への意欲を養うための事業を実施する。	・パソコン実務講座 31コース 計144回 ・就職活動支援講座 10コース 計40回 ・就労相談 40回 ・講演会2回 ・個別相談会1回 ・職業適性検査2回	【継続】 ・就職活動準備講座・就労相談 各11コース 計44回 ・講演会、相談会 各4回

② ボランティア学習・活動の推進

地域で支援や協力を必要としている人たちへのボランティア活動ができるよう必要な知識や技術を学ぶ講座や講習会を実施します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
180	日本語講師ボランティア 【文化国際課】	【こども日本語教室】 外国出身の小中学生を対象に、ボランティアが日本語や教科を指導する。	こども日本語教室 25回	【継続】
		【日本語講師ボランティア仲介】 自主的に活動しているボランティア日本語教室や、個人からの日本語学習支援の依頼を、登録ボランティアに仲介する。	日本語講師ボランティア仲介 7回	【継続】
		【日本語ボランティア養成講座】 ボランティア日本語教室で日本語学習支援を担うボランティアを育成する。	日本語講師ボランティア養成講座 20回	【継続】
181	通訳ボランティア 【文化国際課】	区の施設における通訳について、登録ボランティアが対応する。	通訳ボランティア派遣 63回	【継続】
182	ボランティア講座 【障害者サービス調整担当課】	手話講習会等を実施することにより、障害者の自立と社会参加を支援する人材を育成する。	・手話講習会 4講座 各44回 ・点字教室 14回 ・障害者IT支援者養成講座 2回	【充実】 点字教室20回 その他は継続
183	施設介護サポーター養成研修 【介護保険課】	地域住民の社会参加および介護施設の活性化の促進を目的とする。研修生は、高齢者の心身や生活についての講義および介護施設での実技講習を受ける。養成研修修了者にコーディネーターが介護施設を紹介し、サポーター活動を行う。	1回 41人 (22年度実績)	【継続】 養成研修を修了したサポーターの定着率を検証

184	ジュニアリーダーの養成 【青少年課】	子どもたちの仲間づくりのために、地域におけるさまざまな活動において中心的役割を担う青少年を育成する。また、学校・学年を越えて、仲間づくりのリーダーとして役立つキャンプやレクリエーションなどの知識や、技術を楽しく学ぶことができる場を提供する。	ジュニアリーダー 310人	【充実】 ・受講生の増加 ・修了後の活動支援
185	青少年育成活動におけるボランティア活動（地域活動スタッフ登録制度） 【青少年課】	青少年のボランティア経験を豊かなものにするため、ジュニアリーダー養成講習会修了者に対して地域活動スタッフ登録制度を設け、さまざまなボランティアへの参加の契機とする。	地域活動スタッフ 登録者 96人	【充実】 ・登録者の増加 ・活動機会の充実
186	学校安全安心ボランティア 【学校教育部庶務課】 （再掲）	保護者や地域住民にボランティアとして活動していただくことにより、授業中における児童の安全を高めるとともに、ボランティアと児童との交流を促進する。	・全校における活動日数 9,377日 ・延活動人数 22,543人	【継続】
187	ボランティア活動の体験学習 【教育指導課】 （再掲）	思いやりのある豊かな心を育てるとともに社会の一員としての自覚を高めるため、ボランティア体験学習の充実を図る。	・福祉施設への訪問 ・高齢者の学校への招待 ・地域清掃への参加	【継続】
188	公民館：サポーターズ料理教室 【生涯学習課】	ボランティアが、世界各国の料理、親子向け・男性向けの料理教室を企画・実施し、食について学ぶさまざまな機会を提供する。	16回	【継続】
189	ボランティア養成講座・講習会 【光が丘図書館】	【乳幼児向けお話し会ボランティア講習会】 乳幼児期からの読書活動啓発を推進する。	3回	【継続】 各種講習会の調査 ・検討
		【視覚障害者用資料音訳講習会】 視覚障害者用の録音資料を作成する、音訳者や校正者を養成する。	延10回	【継続】
		【布の絵本製作講習会】 布の絵本の作成を学び、ボランティアの拡充を図る。	3回	【継続】 開催館について検討
		【デイジー（デジタル録音図書）編集講習会】 視覚障害者用資料のデジタル化を図る。	（20、22年度に実施）	【継続】

5 文化芸術の振興

① 文化芸術活動の振興

区民の創造性と感性が育ち、心豊かな生活を送れるようさまざまな文化芸術にふれる機会を充実するとともに、区民の文化芸術活動が一層活発になるように学習の場と機会を提供します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
190	「ねりま未来プロジェクト」の推進 【企画課】	「みどり」「農」「アニメ」「人づくり」といった練馬区基本構想に示した「ねりま未来プロジェクト」について、各プロジェクトの有機的連携を図ることにより、「新たな練馬ブランドの発信拠点づくり」に取り組む。	練馬区基本構想を策定し、「未来の練馬を区民とともに築く」視点を具体化する重点事業として「ねりま未来プロジェクト」を設定	【充実】 「ねりま未来プロジェクト」の推進（「新たな練馬ブランドの発信拠点」の整備）

191	文化芸術振興の推進体制の整備 【文化国際課】	文化芸術振興施策を計画的に推進するための体制整備を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術振興計画の検討 文化芸術の振興施策を推進する組織の検討 青少年の文化芸術活動の場の充実の検討 文化芸術情報システムの検討 	【新規】 <ul style="list-style-type: none"> 文化芸術振興連絡組織の設置 文化芸術活動の場の整備・運営 文化芸術情報システムの整備・運営
192	区と文化振興協会との共同事業 【文化国際課】	文化芸術振興において事業実施の主な担い手である文化振興協会との連携を図り、舞台公演、区民参加型事業、地域活動事業、演奏家等の派遣事業、世代向け事業および人材の育成・活用に関わる事業など共同で行う取組を拡充し、区民向けの多様な事業展開を図る。	文化振興協会への事業委託 文化芸術振興支援事業、文化芸術資産活用事業	【充実】 文化振興協会との連携の充実
193	文化芸術資産の活用 【文化国際課】	区にゆかりのある文化人・芸術家等の文化芸術資産を収集・保存・公開する。区の文化力を広く区外に発信することによって、区の魅力の向上を図る。	文化芸術資産の受入・活用	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 文化芸術資産の受入・活用 文化芸術資産の活用拠点の整備・運営
194	絵画・野外彫刻展示 【文化国際課】	日常生活の中で絵画や彫刻に親しむ機会を提供し、あわせて美術の振興と潤いのある環境づくりを図るため、絵画・野外彫刻展示を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 絵画作品 35施設 84点 彫刻作品 41体 	【継続】
195	区民囲碁・将棋大会 【総合教育センター】	囲碁、将棋の愛好家が、日頃磨いた腕を競い合う大会で、地域のコミュニケーションの場として開催する。今後、総合教育センター跡施設を活用予定の「(仮称)ねりま区民大学」に事業の引継ぎを行う方向で検討を進める。	<ul style="list-style-type: none"> 囲碁大会 1回 参加者数 120人 将棋大会 1回 参加者数 113人 	【継続】
196	視聴覚事業 【総合教育センター、生涯学習課】 (再掲)	公民館において、児童・一般対象の優良な映画作品を毎月上映する。良質な映画作品に身近でふれる機会を提供し、区民の生きがいづくりを行う。総合教育センターでは、16ミリ映画フィルムや映写機等の貸出を行っている。今後、センター跡施設を活用予定の「(仮称)ねりま区民大学」での事業実施の可能性を検討する。	公民館の映画会 43回 延入場者数 4,310人 総合教育センターの教材、機材の貸出状況 <ul style="list-style-type: none"> 16ミリ映画フィルム 206点 映写機等の機材 97点 	【検討】 映画フィルム・映写機の貸出事業の検討
197	ジュニア・オーケストラ 【総合教育センター】 (再掲)	区内の小・中・高校生でオーケストラを編成し、楽器演奏を通して技術の向上と豊かな情操の育成をめざす。今後、総合教育センター跡施設を活用予定の「(仮称)ねりま区民大学」に事業の引継ぎを行う方向で検討を進める。	<ul style="list-style-type: none"> 団員 68人 定期練習 44回 学校演奏会 1回 定期演奏会 1回 	【継続】

198	公民館：芸術鑑賞会 【生涯学習課】	公民館ファミリーコンサートとして、良質の音楽活動を行う区内の学生やアマチュアのグループに発表の機会を提供するほか、プロの芸術家による演奏などを行う。区内の民俗芸能の継承・発展を目的として、郷土芸能ねりま座を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> 公民館ファミリーコンサート 6回 延入場者数 1,218人 郷土芸能ねりま座 1回 入場者数 435人 	【継続】
199	公民館：区民文化祭 【生涯学習課】	練馬区文化団体協議会との共催により実施。加盟団体の日頃の活動の成果を発表するとともに、区民の文化芸術振興を図る。	1回 参加者数 12,409人	【継続】
200	公民館：児童合唱団 【生涯学習課】 (再掲)	区内の児童・生徒を対象に、合唱を通じた仲間づくりと豊かな情操を身に付けることを目的に活動を行う。	定期練習、定期演奏会、演奏会参加など	【継続】
201	青少年館：児童劇団 【生涯学習課】 (再掲)	異なる学校・学年の児童・生徒等で構成する児童劇団の活動を通して、想像力や表現力を培い、情操を深めることで豊かな人間形成を図る。	団員 35人 発表会 1回 入場者数 1,072人	【充実】 人間形成を目的とした指導内容の充実
202	美術館の運営 【生涯学習課】	区民の美術に関する知識・教養を高め、区民文化の発展を図る。企画展・コレクション展を開催するほか、区民による展覧会の開催、教育普及事業等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 展覧会開催 企画展 5回 延観覧者数 19,674人 教育普及事業 83回 延参加者数 2,345人 参加率 88.7% 収蔵作品点数 累計 2,072点 コレクション展 6回 区内美術系大学との共催事業 	<ul style="list-style-type: none"> 【充実】 企画展観覧者数 40,000人 教育普及事業の参加率 90.0%

② 伝統文化の保存・継承

区内の歴史的な遺産や景観、伝統文化・芸能について関心を高め、その大切さが広く区民に理解されるように、保護・保存・継承に向けた学習や活動の機会を充実するとともに、普及・啓発に努めます。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
203	伝統工芸展への支援 【経済課、生涯学習課】	区内の伝統工芸を広く紹介し、伝統産業の普及と振興を図り、あわせて区の文化発展のために、伝統工芸展の開催を支援する。	伝統工芸展 1回(3日間)	【継続】
204	伝統工芸体験講座 【経済課】	区内伝統工芸産業のPRの機会を拡充し、販路拡大と後継者の発掘の一助とするため、区民向けの伝統工芸体験講座を実施する。	—	【新規】 区民向け伝統工芸体験講座の実施
205	景観まちづくりの推進 【都市計画課】	「(仮称)練馬区景観計画および景観条例」に基づき、「ねりま」らしい良好な景観の形成を区民・事業者・区が連携して推進していく。	「景観計画」および「景観条例」の検討	【充実】 啓発事業の充実(景観ウォッチング等のまち歩き実施) 景観資源の発掘(地域景観資源登録制度、景観まちなみ協定制度の実施)

206	石神井公園ふるさと文化館の運営 【生涯学習課】	<p>区民の郷土への理解・愛着を深めるため、郷土の歴史や民俗を中心に調査、研究、収集、保存、展示、教育普及活動を実施する。</p> <p>【常設展】 練馬の歴史、民俗、伝統文化、アニメーションなどに関する展示を行う。</p> <p>【特別展・企画展】 伝統文化などに関する展示を行う。</p> <p>【史跡散歩事業】 練馬区の魅力を発見する機会とする。</p> <p>【ふれあい土曜事業】 体験を重視した子ども向け事業を実施する。</p> <p>【ふるさと文化講座】 歴史・民俗・自然などさまざまなテーマについて講演会を実施する。</p> <p>【季節体験事業】 歳時にあわせた年中行事を再現する。</p> <p>【学校団体利用】 博学連携を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 収蔵資料数 民具・考古遺物 約 8,200 点 図書資料 約 18,000 点 講座 未実施 特別展 1 回 企画展未実施 入館者数 7,991 人 	<p>【充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 収蔵資料数 民具・考古遺物 約 8,500 点 図書資料 約 20,000 点 講座等 66 回 特別展 2 回 企画展 2 回 入館者数 10万人
207	文化財保護・啓発事業 【生涯学習課】	<p>【「練馬区文化財あんない」の発行】 文化財巡りに役立つ携行資料として、見学可能な指定・登録文化財などを写真と解説で紹介し、所在地を裏面の地図に表示している。</p> <p>【「ねりまの文化財」の発行】 区の文化財や公開事業を区民に紹介することで関心を高め、文化財保護の考え方を普及・啓発する。</p> <p>【文化財の指定・登録】 郷土の歴史を伝える有形、無形の文化財を区のかげがえのない文化遺産として保護・保存し、活用するため、文化財の指定・登録を推進する。</p> <p>【文化財企画展示・文化財講座】 区の歴史や文化についての理解と認識を深めるため、文化財の公開および企画展示等を実施する。</p> <p>【東京文化財ウィーク事業】 文化財を身近に感じてもらうという東京都の考えに呼应し、区の文化財に関する企画および公開事業を実施する。</p>	<p>「練馬区文化財あんない」の発行 8,000 部</p> <p>「ねりまの文化財」の発行 4 回 76号 2,500 部 77・78号 2,000 部 79号 3,000 部</p> <p>指定文化財 1 件 (累計 42 件) 登録文化財 3 件 (累計 185 件)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化財の公開展示事業の実施 文化財講座「縄文時代を楽しもう！」 1 回実施 延参加者数 45 人 <p>石神井城跡巡りと発掘パネル展、尾崎遺跡出土品公開 ・解説会 延参加者数 524 人</p>	<p>【充実】 発行部数の増加</p> <p>【充実】 紙面の充実</p> <p>【充実】 登録文化財候補の基礎資料となる「文化財総合調査」の実施による指定・登録文化財の充実</p> <p>【充実】 文化財の公開展示事業の実施</p> <p>【継続】 文化財の企画および公開事業の実施</p>

③ 地域文化活動の促進

区ではぐくまれてきた文化の継承および発展を図り、区の特徴的な産業であるアニメ等の活用や観光に寄与する事業を推進するなど、地域文化活動を促進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
208	地域公演事業 【文化国際課】	区立施設など区民に身近な場所でコンサート等を行い、文化芸術にふれる機会を提供する。	アトリウムミニコンサート 年 14 回	【充実】 会場拡大および内容の充実
209	(仮称)江古田アートキャンパス事業 【文化国際課】	日本大学芸術学部・武蔵大学・武蔵野音楽大学や地域の町会・商店街等と連携を図り、江古田駅周辺地区でさまざまな文化芸術事業を実施する。	—	【新規】 事業の実施
210	地区区民館のミニイベント 【地域振興課】	地域住民の交流を広げるため、地区区民館において地域の特性を活かしたさまざまなイベント事業を住民主体で実施する。	地区区民館 22 館	【継続】
211	アニメアーカイブスの整備 【商工観光課】	練馬のアニメに関する情報を発信する「練馬アニメーションサイト」の内容を充実し、アニメアーカイブスの整備に取り組む。	練馬アニメーションサイト開設	【充実】 アニメアーカイブスの整備
212	練馬まつり・照姫まつり等事業 【商工観光課】	練馬まつりと照姫まつりの2大まつりを主催する両実行委員会を支援する。地区祭を主催する実行委員会に補助を行い支援する。	・練馬まつり ・照姫まつり ・地区祭	【継続】
213	アニメ制作現場の見学コース整備 【商工観光課】	アニメの制作現場を小学校の社会科見学や区外からの観光などで見に来てもらえるよう、常時見学できる場の設定を検討する。	整備内容の検討	【検討】 アニメ制作現場見学コース整備の実施計画策定
214	アニメクリエイターズアワード 【商工観光課】	優れたアニメクリエイターの発掘・育成を目的として、オリジナルのアニメ脚本コンテストを行う。最優秀作品は練馬アニメーション協議会が映像化する。	1 回	【継続】
215	練馬アニメカーニバル・アニメプロジェクト in 大泉 【商工観光課】	区やアニメ関係事業者からなる推進連絡会を組織し、11月にとしまえん遊園地で「練馬アニメカーニバル」を、3月に大泉学園駅周辺で「アニメプロジェクト in 大泉」を開催し、アニメ文化の普及を図る。	2 回	【継続】
216	伝統行事の体験事業 【保育課】	食べることを通して伝承行事を伝える。	区立保育所 60 園	【継続】

6 学習・スポーツ施設の整備・充実

① 図書館機能の充実

区民の身近な情報拠点として読書環境の整備、レファレンスの充実や利便性の向上を図り、また、子どもや障害者の利用を推進し、生涯にわたる学習を支援する図書館サービスを充実します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
217	「こどもと本のひろば」の整備 【光が丘図書館】	就学前の幼児、児童およびその保護者を主な対象とし児童サービス事業の実施により低年齢から読書に親しむ機会、場所の提供を図る。	—	【新規】 整備・運営
218	パソコンコーナーの設置 【光が丘図書館】	パソコンを持ち込み、学習や調査を行えるように、持ち込みパソコンコーナーを整備する。	10 館	【充実】 パソコン席用電源設備等の充実
219	図書館資料受取窓口の設置 【光が丘図書館】	区民の読書活動を支援するため、図書館以外に図書館資料の受取窓口を設置・拡大し、区民の利便性の向上および利用機会の拡大を図る。	1 施設	【充実】 5 施設

220	一般用資料の整備 【光が丘図書館】	所蔵場所を確保し区民一人当たりの蔵書数を増加させる。	蔵書数 約 157 万冊 区民一人当たり 2.22 冊	【充実】 区民一人当たり蔵書数の充実
221	区立図書館所蔵図書の団体貸出 【光が丘図書館】	学校や保育園その他の団体における読書活動を支援するため、区立図書館の団体貸出を進めるとともに、配送サービスを実施して利用の利便性を高める。	学校・児童福祉・社会福祉施設などに、300点までの資料を3か月間貸出 貸出 69,227 点	【継続】
222	地域文庫への図書の提供 【光が丘図書館】	個人宅や地域の施設において、図書の貸出や読み聞かせなどの活動をしている団体に対し、区立図書館から図書の貸与と情報提供を実施する。	・図書の貸与 19件 979冊 ・情報提供	【継続】
223	図書館資料のテーマ展示 【光が丘図書館】	読書への関心を高めるため、各館でテーマを定め、資料展示を行う。	全館で実施 321回	【継続】

② スポーツ施設の整備・充実

区民の多様なスポーツやレクリエーション活動への参加と、活動を通じた地域の活性化を図るため、その中核となる施設を整備するとともに、地域拠点の確保にも努めます。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
224	区立スポーツ施設の整備 【スポーツ振興課】	区内の屋外・屋内スポーツ施設の整備・充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 日本銀行石神井運動場内屋外スポーツ施設の整備の検討 大泉学園町希望が丘公園運動場の整備 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 日本銀行石神井運動場の整備 大泉学園町希望が丘公園運動場の整備・運営 （仮称）練馬総合運動場公園内屋外スポーツ施設の実施設計 総合体育館の改築工事着手
225	ウォーキング・ランニングコースの整備等 【スポーツ振興課】	ウォーキングコース・ランニングコースをより安全に利用できるように整備を行うとともに、それらのコースを区民が自主的に活用できるよう、コースマップやガイドブックの作成を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ランニングコース4コース コースの整備 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> コースマップ、ガイドブックの作成

③ その他の学習・文化施設の整備・充実

区民の主体的な生涯学習を支援するため、さまざまな利用対象に応じた学習環境を整備し、情報の提供や利便性の拡充を図ります。また、生涯学習・生涯スポーツの場として地域の学校が大きな役割を持つことから、さらに学校施設の有効活用を図ります。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
226	区役所庁舎の貸出（アトリウム・会議室等） 【総務課】	区民の生涯学習活動を支援するため、区役所庁舎会議室等の貸出を行う。	<ul style="list-style-type: none"> アトリウム 区民情報ひろば 交流会場 展望ロビー 展望レストラン 多目的会議室 	【継続】

227	区政資料管理体制の整備 【情報公開課】	公文書（刊行物等を含む）のうち、歴史的資料として重要なものを体系的に収集・管理し、区民共有の財産として継承、利活用を図る。22年2月からは歴史的資料の選別移管作業を開始した。	練馬区区政資料管理整備計画を策定	【充実】 ・歴史的資料の収集、管理、利活用 ・歴史的資料の収集、管理、利活用施設の整備
228	音楽・演劇練習場の整備 【文化国際課】	旧光が丘第五小学校を改修し、主に若者の音楽・演劇練習場を整備する。	—	【新規】 音楽・演劇練習場の整備・運営
229	文化芸術資産の収蔵・展示施設の整備 【文化国際課】	文化芸術資産を適切に収蔵、保管し、常設展示するとともに、関連事業を実施するための施設を整備する。	—	【新規】 文化芸術資産の収蔵・展示施設の整備
230	アニメ制作や作品を紹介するアミューズメント施設の整備支援 【商工観光課、文化国際課】	アニメ文化の普及啓発の機能を持つ民間アミューズメント施設の誘致、整備支援について検討する。	—	【検討】 アミューズメント施設の整備支援
231	向山庭園の改築 【地域振興課】	向山庭園の木造母屋・茶室の耐震性を確保するため、改築を行う。日本的情緒豊かなみどりあふれる憩いの場として整備するとともに、文化学習・公園・国際交流機能をあわせもつ文化施設として整備する。	向山庭園改築基本構想の策定・基本設計	【充実】 向山庭園の改築
232	地域集会所の整備 【地域振興課】	【地域集会所の整備の検討】 地域住民の相互交流および自主的活動の場を提供し、地域活動を側面から支援するため、地域集会所の機能統一化後の利用率等を勘察し、地域集会所の整備を検討する。	地域集会所 27か所 （区民館10館を地域集会所に変更）	【検討】 地域集会所の整備
		【地域集会所の予約システムの検討】 地域集会所の機能統一化後の利用状況、利用者や運営組織の意見をふまえながら、インターネット等を利用した予約受付を検討する。	地域集会所施設空き状況公開システム運用	【検討】 システムの整備・充実
233	区立施設の開館日・開館時間の拡大 【生涯学習課、関係各課】	区民の生涯学習の機会と場を確保するために、施設の設定目的や機能をふまえながら施設の開館日や利用時間の拡大を図っていく。また、施設の時間単位の貸出など、より多くの区民が利用できるよう検討する。	利用日、利用時間の拡大	【検討】 児童館等の開館時間の拡大
234	リサイクルセンターの整備 【清掃管理課】 （再掲）	地域のリサイクル活動の普及啓発を図り、環境学習活動の中心施設として、環境・リサイクルに関するさまざまな事業を展開する。また、4館目を整備し、4館のネットワーク化により、効率的・全区的に普及啓発活動を行う。	リサイクルセンター 3館（関町、春日町、豊玉）	【充実】 リサイクルセンター 4館（大泉地区に整備）
235	一時保育室の設置 【生涯学習課、関係各課】	子育て中の保護者の学習参加を支援するため、一時保育事業を充実する。あわせて登録保育者の研修を充実する。	・保育室をもつ施設 5施設 ・保育室運営要綱を持つ施設 3施設 ・登録保育者数 14人 2団体	【充実】 ・一時保育事業の充実 ・保育者研修の充実

236	学習室の設置 【生涯学習課、総合教育センター】	個人でも自由に学習できるように学習室の開放を行う。今後、総合教育センター跡施設を活用予定の「（仮称）ねりま区民大学」での設置を検討する。	<ul style="list-style-type: none"> 学習室 春日町青少年館 延利用者数 4,399人 総合教育センター 延利用者数 9,699人 臨時学習室 春日町青少年館 延利用者数 2,947人 南大泉青少年館 延利用者数 10,021人 	【継続】
237	他の図書館および図書施設との連携・協力 【光が丘図書館】	区民が身近な図書館で多くの資料の貸出や閲覧ができるよう、他の図書館および図書施設との連携・協力を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 国立国会図書館、都立図書館からの資料借受や他自治体図書館との相互貸借、大学図書館の紹介 他区との情報交換会の実施 	【継続】

④ 生涯学習施設のネットワーク化

広く行われている区民の生涯学習活動を効果的に支援するため、関係する施設等が連携して事業を実施するとともに、情報をわかりやすく提供する仕組みについて検討します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
238	生涯学習情報ネットワークシステム 【生涯学習課、関係各課】	学習情報の提供をオンライン化し、施設間のネットワーク化とあわせて、施設・事業・団体人材情報を蓄積し、相談事業に活用するとともに区民自らが検索できる情報提供システムの構築について検討する。	—	【検討】 システム整備
239	生涯学習関連施設のネットワーク化の推進 【生涯学習課、関係各課】	区民の生涯学習活動を展開する場として施設の効果的活用を推進するため、事業、施設利用、情報提供等の連携を図る。	—	【検討】 生涯学習関連施設のネットワーク化
240	公共施設予約システムの管理・運営 【生涯学習課、スポーツ振興課、関係各課】	区民の生涯学習活動の推進を図るため、区民が情報技術を活用して、スポーツ施設や生涯学習施設の利用手続きをよりスムーズに行えるよう管理・運営する。	<ul style="list-style-type: none"> 利用手続きができる施設数 スポーツ施設 17施設 生涯学習施設等 11施設 登録団体数 スポーツ団体 4,719団体 文化団体 5,584団体 	【検討】 次期システムに向けた充実・改善

施策体系 3 地域支援人材等の育成・活用、団体支援

1 地域活動を担う人材の育成・活用

① 学習・スポーツリーダー（指導者）の育成・確保

生涯学習・スポーツ活動の進展のためにさまざまな技能や経験を持っている区民が講座の講師やスポーツの指導者として活躍できるよう人材の育成・活用を図ります。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
241	(仮称)ねりま防災カレッジの設立 【防災課】 (再掲)	防災に関する見学、体験、講座の受講が可能な場を設置し、区民の防災意識や行動力の向上を図る。また、防災活動に関わる区民や区民防災組織等の活動・訓練の場、交流の場とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災リーダー育成講習修了者 130人 ・計画の策定 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> ・防災リーダー育成講習修了者 400人 ・(仮称)ねりま防災カレッジの設立(23年度)
242	福祉のまちづくりパートナーシップ区民活動支援事業の実施 【福祉部経営課】	福祉のまちづくり総合計画の基本方針および重点事業の実現のために、区民自ら主体となって発意し、行政をパートナーとして実施する活動企画を募集し、支援する。	助成団体数 延 58 団体	【充実】 延 137 団体
243	地域福祉パワーアップカレッジねりまの運営 【福祉部経営課】 (再掲)	区民と協働で築く地域福祉を実現するため、高齢や子育て、障害などの課題を切り口として「地域福祉」をテーマに2年間にわたり学習を行う。区は、学生自身が「授業」や「育成した人材を活かす仕組みづくり」を通じて活動の場を見つける支援をする。	1～3期生入学 1期生卒業 卒業生、在学生の地域活動(7割程度)	【継続】 1～8期生入学 1～6期生卒業 卒業生、在学生の地域活動 常施設設置運用
244	認知症対策に関する事業 【高齢社会対策課】 (再掲)	【認知症理解促進などの人材育成事業の実施】 区民および商店街や銀行など職域団体に認知症サポーター養成講座を実施し、認知症の人やその家族が地域で安心して暮らせるまちづくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座修了者 4,483人 ・キャラバンメイト 114人 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座修了者 10,000人 ・キャラバンメイト 120人
		【認知症予防ミニ講座講師を高齢者団体などへ派遣】 高齢者団体などに講師を派遣し、認知症の予防啓発を図るとともに、推進員の自主的な活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防推進員養成講座修了者 447人 ・ミニ講座講師認定推進員 72人 ・認知症予防ミニ講座実施 36回 	【継続】
245	介護予防推進員の育成・支援 【高齢社会対策課】	介護予防事業修了者等に介護予防推進員として、介護予防普及啓発をするボランティアを育成し、活動への取組を支援する。	介護予防推進員 登録者数 41人	【継続】
246	健康づくりサポーター育成事業 【健康推進課】 (再掲)	地域などで自主的に継続して、健康づくりサポーターとして運動習慣の普及・啓発や食生活の改善、食育推進などのために活動できる人材を育成する。また、サポーター同士の連携を図るため、連絡会を開催する。 23年度で事業終了予定のため、終了後のサポーターの活性化方法について検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・サポーター育成講座開催 15回 ・サポーター連絡会開催 4回 ・サポーターフォローアップ研修会 3回 ・健康づくりサポーター登録人数 163人 	【検討】 事業終了後のサポーターの活性化

247	ジュニアリーダーの養成 【青少年課】 （再掲）	子どもたちの仲間づくりのために、地域におけるさまざまな活動において中心的役割を担う青少年を育成する。また、学校・学年を越えて、仲間づくりのリーダーとして役立つキャンプやレクリエーションなどの知識や、技術を楽しく学ぶことができる場を提供する。	ジュニアリーダー 310人	【充実】 ・受講生の増加 ・修了後の活動支援
248	環境学習リーダーの育成・活動支援 【環境課】	地域の環境保全活動の助言・協力者である「ねりまエコ・アドバイザー」の育成・活動支援を実施する。	各種環境情報の提供、研修 ・ねりまエコ・アドバイザー向け通信発行 3回 ・総会 1回 ・研修 1回	【継続】
249	学校における教育活動体験（プレ実習） 【教育指導課】	教員を志望する学生で4年次に教育実習を予定している学生が、区立小・中学校において教育活動を体験する。その際、学生の専門性を活かして、音楽に関わる指導補助を行う。	31校で実施 （平成21年2月から）	【継続】
250	生涯学習指導者の育成・活用 【生涯学習課】	さまざまな技能や経験を持っている区民が地域のグループなどの講師として活躍できる機会を提供するとともに、人材の育成・活用を図る。	「区民発」生涯学習出前講座 登録講師数 77人	【継続】
251	学校開放指導員等の研修 【生涯学習課】	学校開放指導員や学校応援団スタッフが、充実した活動を行えるよう、AED操作などの新しい知識の研修や、指導員のニーズに応じたテーマの研修を実施する。また、あわせて手引書の改訂を進める。	指導員およびひろばスタッフ向け研修などを実施 ※「地域教育人材の養成」に関する研究開発モデル地区として、東京都・東京学芸大学・練馬区が連携して「学校応援団サポート講座」を実施（22年度修了）	【充実】 ・開放指導員の手引きの改訂 ・研修内容の充実
252	資格取得実習の指導 【生涯学習課、スポーツ振興課】	【社会教育実習】 社会教育実習の受入を行い、生涯学習・社会教育関連施設での現場実習を含むカリキュラムに基づき、適切な指導を行う。	実習生受入 2人 （生涯学習課、スポーツ振興課） 相談 1件 （スポーツ振興課）	【継続】
		【博物館実習】 美術館、石神井公園ふるさと文化館において博物館実習の受入を行い、現場を中心とした実習カリキュラムに基づき、適切な指導を行う。	美術館 8人	【充実】 石神井公園ふるさと文化館における実習生の受入（平成23年度以降）
253	救急法・水上安全法に関する講習会の開催 【スポーツ振興課】	夏季の学校プール開放時等の安全を確保する人材を育成するため、水の事故防止と安全に関する講習会を開催する。また、スポーツ活動中や指導中の事故に対し、適切な処置や対応ができる人材を育成するための講習会等を開催する。	赤十字水上安全法救助員養成講習会 参加者数 28人	【継続】
254	スポーツリーダーの育成・活用 【スポーツ振興課】	地域でのスポーツイベント等における指導や、スポーツボランティア育成のための、スポーツリーダー養成講習会を実施する。	スポーツリーダー登録者 654人	【継続】

255	大学・専門学校等との協力・連携 【スポーツ振興課】	大学や専門学校の教員や学生を指導者や学生ボランティアとして活用したり、学生にインターンシップやイベント企画・運営体験の機会を提供するなど、大学や専門学校等のノウハウや人材を活用するための協力・連携体制を検討する。	—	【検討】 協力・連携体制
-----	------------------------------	--	---	-----------------

② 学習成果を活用するための認証制度の整備

生涯学習を通じて学習した成果を活かし、学びたい人とをつなぐきっかけとするとともに、地域づくり等に活かされるように、成果を認証する制度について検討します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
256	生涯学習パスポートの発行 【生涯学習課、関係各課】	個人が学習目標や計画を立てて学び、その学習成果を記録するための「生涯学習パスポート」の発行と活用方法について検討する。	—	【検討】 生涯学習パスポートの発行
257	地域支援人材認証制度の整備 【生涯学習課、関係各課】	生涯学習の成果や経験などが、他者の学習や地域づくりに活かされるように、学習成果の公的認証システムの構築について検討する。	—	【検討】 公的認証システムの構築

③ 地域活動支援人材育成・活用講座の実施

区民が持つ知識や能力を活かし、施設の運営や事業の企画のほか、地域課題の解決に向けた活動も担えるように人材育成・活用講座を充実します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
258	石神井公園ふるさと文化館サポーター制度 【生涯学習課】	ボランティアとして地域住民を受け入れ、石神井公園ふるさと文化館の活動をサポートしてもらうことにより、生涯学習の場の提供と地域文化の向上を図る。	サポーター 49人	【充実】 サポーター 150人
259	美術館サポーター制度 【生涯学習課】	ボランティアとして地域住民を受け入れ、美術館の活動をサポートしてもらうことにより、生涯学習の場の提供と地域文化の向上を図る。	サポーター 56人	【継続】
260	公民館サポーターズ講座 【生涯学習課】	趣味・教養等に関する講座を実施する団体協力事業、公募スタッフにより運営するサポーターズ料理講座など、文化団体や個人のボランティアとの協働による区民参画型講座を実施する。区民の学習機会の提供や自らが講師等になることにより自己実現する機会の提供を行う。	・一般講座 12講座 延参加者数 1,796人 ・料理講座 16講座 延参加者数 584人	【継続】
261	図書館ボランティア育成事業 【光が丘図書館】	読書活動推進ボランティア育成講習会を実施し、子どもへの読み聞かせボランティアを育成する。	年5回 参加者数 209人	【継続】

④ 人材情報バンクの整備

知識や経験・技能を持つ人材や指導者を登録し、学校や区民の要望に応じて紹介できるような仕組みを検討します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
262	部活動外部指導員人材バンクの整備 【教育指導課、生涯学習課、スポーツ振興課】	部活動の休部を防ぎ、部活動のさらなる充実および円滑な推進を図るため、優れた知識、経験および技能等を有する人材が所属する団体を登録し、学校の部活動において外部指導員を必要とした場合に情報を提供する。	登録団体数 ・運動系 (3団体 19種目) ・文化系 (9団体 14種目) ・区内3大学 (24種目)	【継続】
263	人材情報バンクの整備 【生涯学習課】	区民の学習成果や経験が、区民同士の学び合いや地域づくりに活かされるよう、人材を求める側と求められる側を結ぶ人材情報バンクを整備する。	「区民発」生涯学習出前講座 登録講師数 77人	【検討】 人材情報バンクの整備
264	スポーツ指導者バンクの整備 【スポーツ振興課】	スポーツ指導者に関する情報を充実するために、スポーツ関係団体と協力して(仮称)スポーツ指導者バンクを整備し、その活用を図る。	—	【検討】 スポーツ指導者バンクの整備

⑤ (仮称) ねりま区民大学の設置

地域の課題解決に役立つさまざまな分野のカリキュラムを学び、地域活動を担う人材を育成するために、(仮称) ねりま区民大学を設置します。あわせて、地域の課題解決に向けて人と地域を結ぶコーディネーターとして活躍できる人材も育成するとともに、通信教育、e-ラーニング、スクーリング等の制度も検討します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
265	(仮称) ねりま区民大学の設置 【生涯学習課】	移転を予定している総合教育センターの跡施設を活用し、区民の主体的な生涯学習活動を支援し、地域活動を担う人材を育成する場として、(仮称) ねりま区民大学を設置する。	調査・検討	【新規】 設置・運営

2 団体・サークルの育成、自主活動の奨励

① 学習・スポーツ活動への支援

生涯学習・スポーツ活動や、地域で自主的活動を行っている団体について、登録や紹介、育成等を通じて、その活動を支援します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
266	文化振興協会への助成 【文化国際課】	区民文化の向上・振興および区民の自主的な文化活動の促進を図るため、文化振興協会への適切な助成を実施する。	・文化芸術鑑賞事業 ・育成事業 ・文化芸術創造事業(区民参加、学習型事業など) ・文化芸術資産活用事業 ・その他事業	【継続】

267	老人クラブへの支援 【高齢社会対策課】 (再掲)	高齢者が身近な地域で社会奉仕や生きがい活動を行う場として、さらに介護予防の担い手としての老人クラブの活動を支援していく。	老人クラブ会員数 12,131人	【充実】 老人クラブ会員数の増加
268	高齢者サークルの支援 【高齢社会対策課】 (再掲)	高齢者サークルが実施する事業のうち、地域貢献活動となる事業について、その経費の一部を援助する。	助成団体 19団体	【継続】
269	公民館：練馬区文化団体協議会への支援 【生涯学習課】	区内の文化団体 16 団体が加盟する練馬区文化団体協議会の事務局業務を公民館が分担することで、区内の文化活動が円滑に推進されるよう支援する。	・練馬区文化団体協議会事務局業務の分担 ・文化団体協議会 3回	【継続】
270	団体・サークルへの支援 【生涯学習課、スポーツ振興課、関係各課】	生涯学習を自主的に行う各種団体・サークル活動に対して、使用料助成、講師派遣、組織化・運営への助言、名簿作成などへの支援を実施する。	各団体への支援 生涯学習届出団体については、社会教育施設などの使用料を減額免除、名簿を作成し閲覧に供し、区ホームページに掲載	【充実】 届出団体情報などをホームページに公開し団体活動を支援
271	生涯学習団体届出制度 【生涯学習課、スポーツ振興課】	講座の委託、情報の提供等を通してその活動を奨励・援助する。区民の自主的な文化・スポーツ活動の推進を図る。届出を行うと、生涯学習届出団体一覧に掲載され、区民に活動情報を公開できる。社会教育施設などの使用料を減額免除する。	・生涯学習団体（文化系） 626 団体 （スポーツ系） 1,308 団体 ・社会教育施設などの使用料を減額免除	【充実】 （文化系） 700 団体 （スポーツ系） 1,400 団体
272	総合型地域スポーツクラブ（SSC）への支援 【スポーツ振興課】 (再掲)	【地域スポーツクラブの育成・支援】 区民が生涯にわたって継続的にスポーツを行い、世代を越えて交流できる場である、総合型地域スポーツクラブの育成・支援を行う。	・総合型地域スポーツクラブ7クラブ（区立体育館に各1クラブ）	【継続】
273	読み聞かせ等読書活動推進ボランティア団体への支援 【光が丘図書館】	学校において読み聞かせを行うボランティアの技能向上を図る。	読み聞かせ学校ボランティア向け講習会の開催 2回	【継続】

② 相互交流の促進

生涯学習に関わる団体が活動の成果を発表したり、相互に情報を共有することで、活動を一層活発に行えるように、発表の場や交流の機会を充実します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
274	団体・サークルの成果発表と交流 【総合教育センター、生涯学習課、関係各課】	【総合教育センターサークル作品常設展示場の設置】 総合教育センター利用団体に作品の発表の機会を提供する。今後、総合教育センター跡施設を活用予定の「(仮称)ねりま区民大学」での設置の可能性を検討する。	常設展示場の利用 団体数 9団体	【検討】 常設展示場の設置
		【青少年館サークル合同発表会】 青少年館の主催する教室の修了者によるサークルや、青少年館を利用している生涯学習団体が、日頃の活動成果を発表することにより、一層の技術の向上と参加団体の交流・親睦を図る。	2回 延参加者数 721人	【継続】
		【練馬公民館自主サークル文化祭舞台発表会作品展】 区民大学・寿大学など公民館主催の各種講座修了後も継続して学習することを目的に結成された公民館自主サークル活動の成果発表の場として開催する。	1回 延入場者数 2,040人	【継続】
		【公民館：区民文化祭】 区内の文化団体と協力することにより、区民の日ごろの文化活動の成果を発表する場・機会の提供を目的として、区民文化祭を開催する。	1回 16団体 延参加者数 12,409人	【継続】
275	生涯学習団体等講座受託団体交流会 【生涯学習課】	講座の委託、情報の提供等を通してその活動を奨励・援助する。	子供家庭教育推進事業委託団体交流会 1回	【継続】
276	公民館：自主サークル連絡会への支援 【生涯学習課】	公民館の自主サークルで構成される連絡会への支援を行うことで、公民館を利用する団体やサークル相互の連絡調整を図り、区民の自主活動が活発に行われるよう側面から支援する。	・連絡会事務局業務の分担 ・連絡会義 14回	【継続】

施策体系 4 生涯学習推進体制の整備

1 推進体制づくり

① 区民参加の推進組織の設置

生涯学習施策の計画や推進にあたっては、区民や学識経験者からなる懇談会等を設けるなど、区民の参加・参画の機会の拡充を図ります。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
277	各種協議会等の設置と運営 【生涯学習課、光が丘図書館】	【公民館運営審議会の運営】 公民館の適切な運営を図り各種事業の企画実施について調査審議を行うため審議会を設置・運営する。	公民館運営審議会 開催 2回 審議会委員 18人	【継続】
		【美術館運営協議会の運営】 美術館の運営方針・事業計画等の協議を行うため協議会を設置・運営する。	美術館運営協議会 2回 協議会委員 18人	【継続】
		【石神井公園ふるさと文化館運営懇談会の運営】 石神井公園ふるさと文化館の運営・事業について区民等の意見を反映するため、懇談会を設置・運営する。	石神井公園ふるさと文化館運営懇談会（22年度設置）	【充実】 運営懇談会 3回 委員 17人
		【生涯学習を推進するための会議体の検討】 生涯学習の推進は各事業担当課ごとに行われているが、区全体の推進に係わる会議体の設置等について検討する。	—	【検討】 会議体設置
		【子ども読書活動推進会議の運営】 子ども読書活動の取組状況等について、各分野の委員から意見をいただく。	1回 委員 10人	【継続】

② 区の推進体制の整備と職員の育成

豊かな地域社会づくりに向けて、区長部局と教育委員会で実施している文化芸術、生涯学習、スポーツ振興施策を効果的・効率的に推進するために、組織の一元化について検討します。また、職員の意識の向上を図るための研修を充実するとともに、専門的資質を持った職員の事業参加を推進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
278	生涯学習推進のための組織体制の整備 【企画課、文化国際課、生涯学習課、スポーツ振興課、関係各課】	練馬区基本構想および練馬区長期計画に基づき、区民の活発な生涯学習活動が豊かな地域社会づくりに活かされるよう、文化芸術、生涯学習、スポーツの振興施策を効果的・効率的に推進するための組織の一元化について検討を進める。	組織のあり方検討委員会の設置、検討	【充実】 体制整備

279	職員研修 【人材育成課】	めざすべき区職員像を「地域行政のプロとして自ら考え行動する職員」とし、効果的・効率的に行政サービスを提供していくとともに、区民との協働を柱とした区政運営を担う職員として必要な知識および技能を習得させることを目標に職員研修を充実させる。	・各種研修 ・自己啓発講座受講の奨励	【充実】 職員意識調査の結果等を基に既存の研修を見直し、管理監督者、新規再任用職員、特例転職者および異種職務従事者などを対象とした、新たな研修の企画・実施
280	職員参加の推進 【関係各課】	さまざまな分野の知識や技術を持つ職員の能力を活かし、区の生涯学習関連事業に参加できるように関係各課の事業連携を図る。	職員の児童館、地区区民館事業への参加など	【継続】

③ 区民との協働事業の推薦

多様な学習ニーズへの対応や生涯学習を活かした地域づくりを進めるために、区民や地域団体との協働による生涯学習事業を推進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
281	珠算コンクールの共催 【生涯学習課】	練馬区珠算教育連盟との共催で、個人別・団体別・種目別競技を行う珠算コンクールについて、当日の開催に向けた協力を行う。	1回 参加者数 166人	【継続】
282	公民館：区民大学 (区民企画講座) 【生涯学習課】	区民の発案による講座企画を、公民館で事業化し実施する。区民参画を得ることで、より区民の視点に立った事業運営を図り、協働の推進による区民本位の事業運営を実現する。	企画数 2講座 延受講者数 146人	【継続】
283	図書館における協働事業 【光が丘図書館】	【おはなし会、おたのしみ会等】 地域人材の活用を広げ、行事の充実を進める。	ボランティア回数 1,596回 活動人数 3,893人	【充実】 ボランティア回数 1,850回 活動人数 4,100人
		【ブックスタート、本の探検ラリー事業】 読書活動団体の一層の活用を図ることで、ブックスタート・本の探検ラリーの利用規模を拡大し、事業参加人数を増やす。	本の探検ラリー 実施対象学級数 87学級	【充実】 本の探検ラリー 実施対象学級数 140学級
		【推薦図書リスト（「よんでみようこんなほん」、「ほんだな」）の共同制作】 小学校・中学校や保育園など各年代で読書に親しみ興味を深められる図書を地域文庫等の読書活動団体との協働により選定し、啓発周知に努める。	推薦図書の検討・ 図書研究	【継続】
【対面朗読、資料音訳・点訳、布の絵本製作】 特別な支援を必要とする子どもや障害者のための資料の収集と利用の拡充を行う。事業の実施にあたっては、ボランティアとの連携を図る。	・対面朗読の実施 ・点字図書・録音図書、布の絵本の作製 ・手話付おはなし会の開催	【継続】		

284	子ども家庭教育推進事業 【生涯学習課】	<p>【子育て学習講座】</p> <p>子育てや子どもの教育に関わるさまざまな課題等を学習する場として、地域団体やPTA等に講座の企画・運営等を委託し、実施する。</p>	<p>子育て学習講座</p> <p>開催団体 69 団体 講座数 85 企画 延参加者数 2,623 人</p>	<p>【充実】</p> <p>父親対象講座の充実</p> <p>開催団体 70 団体 講座数 90 企画 延参加者数 2,700 人 (父親対象のねりまイクメン講座を含む)</p>
		<p>【ねりま遊遊スクール事業】</p> <p>週末等の余暇時間を利用して実施する講座について、団体に企画・運営を委託したり、団体から委託された企画を施設職員が実施することにより、子どもの活動に取り組む団体の創意工夫を活かし、地域の教育力向上につなげる。</p>	<p>ねりま遊遊スクール事業</p> <p>開催団体 113 団体 講座数 441 企画 延参加者数 13,619 人</p>	<p>【充実】</p> <p>ねりま遊遊スクール事業</p> <p>開催団体 120 団体 講座数 450 企画 延参加者数 14,000 人</p>
		<p>【子ども安全学習講座】</p> <p>地域で暮らす子どもが安全に安心して生活するために、子ども自身が犯罪や災害等の危険から身を守る方法や対処法を学んだり、大人が子どもの安全に関する知識を学ぶことにより、子どもの安全に関する意識の向上を図る。講座の企画・運営等はPTAや地域団体等に委託し実施する。</p>	<p>子ども安全学習講座</p> <p>開催団体 6 団体 講座数 8 企画 延参加者数 352 人</p>	<p>【継続】</p>
285	後援名義等の使用承認 【生涯学習課、スポーツ振興課、文化国際課】	<p>【生涯学習事業の後援名義等の使用承認】</p> <p>生涯学習事業に関する教育委員会の後援名義等使用の承認を行う。</p>	<p>共催 0 件 後援 84 件 協賛 6 件</p>	<p>【継続】</p>
		<p>【スポーツ事業の後援名義等の使用承認】</p> <p>スポーツ事業に関する教育委員会の後援名義の承認を行う。</p>	<p>共催 6 件 後援 94 件 協賛 0 件</p>	<p>【継続】</p>
		<p>【文化芸術事業の後援名義等の使用承認】</p> <p>文化芸術事業に関する区の後援名義等使用の承認を行う。</p>	<p>共催 0 件 後援 14 件 協賛 0 件</p>	<p>【継続】</p>

2 関係機関との連携

① 大学等教育機関との連携

地域の社会資源としての大学や高等学校などの教育機関と連携を図り、区民の学習ニーズなどに応じた事業を推進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
286	3大学連携事業等 【文化国際課、生涯学習課】	【3大学連携事業】 3大学、文化振興協会、練馬区が連携し、事業を毎年実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 武蔵野音楽学園 80周年記念「リスト音楽院管弦楽団演奏会」 日本大学藝術学部ワークショップ「映像おもちゃ箱」 武蔵大学開学60周年記念講演会「日本のアニメー絵巻物から漫画まで」 	【充実】 <ul style="list-style-type: none"> 大学連携コンサートホールコンサートを大学と連携して実施し区民に提供 映像レクチャー事業映像技術について専門的な解説とともに、映画を上映 映像芸術鑑賞事業 映画祭を共催で実施し、映画芸術鑑賞の機会を充実
		【公民館：公開講座】 区内高校・大学の協力を得て、区民のさまざまな学習要望に応えるための講座を開催する。	7講座(大学5校、高校1校) 延受講者数 868人	【継続】
287	文化芸術振興推進連絡会 【文化国際課】	練馬区の文化芸術の振興を推進するために、文化振興協会、区内3大学および区が連携して具体的な事業の検討や情報交換を行う。	連絡会の開催 年3回	【継続】
288	大学施設等の利用開放 【生涯学習課、スポーツ振興課、光が丘図書館】	<p>【大学図書館の区民開放】 区内1大学の図書館を区民に開放しているが、今後他の区内大学との連携についても検討する。</p> <p>【大学・高等学校等の施設開放】 区民の学習・スポーツの場を拡充するため、区内の大学・高等学校に対し施設開放の協力について要請する。</p>	武蔵大学図書館 利用数 225件	【検討】 <ul style="list-style-type: none"> 大学の図書館の開放 施設開放の要請
289	武蔵大学への特別聴講生の派遣 【生涯学習課】	希望する区民に、専門的かつ継続的な学習機会を提供するとともに、ボランティア活動参加へのきっかけづくりとして実施する。	聴講生の派遣 31人	【継続】
290	区立図書館と高等学校・大学との連携 【光が丘図書館】	高等学校や大学との連携を図り、図書館に関わるボランティア活動に参加する機会やインターンシップ体験の機会を提供する。	奉仕活動、インターンシップの受入	【継続】

291	関係機関・団体との連携・協力 【スポーツ振興課】	【スポーツ関係団体との協力・連携】 区とスポーツ関係団体の協力・連携、また、スポーツ関係団体相互の協力・連携を図るため、意見交換や情報共有を積極的に行う仕組みを導入し、共催イベント等を開催する。	スポーツ関係者懇談会の開催	【充実】 ・スポーツ情報誌の発行 ・共催イベントの開催
		【大学・専門学校等との協力・連携】 大学や専門学校の教員や学生を、指導者や学生ボランティアとして活用したり、学生にインターンシップやイベント企画・運営体験の機会を提供するなど、大学や専門学校等のノウハウや人材を活用するための協力・連携体制を検討する。	—	【検討】 協力・連携体制
		【民間スポーツクラブ等との協力・連携】 運営ノウハウや人材、施設を有する民間スポーツクラブとの協力・連携体制を検討する。	区民のスポーツを始めるきっかけになるような協力・連携策を検討	【検討】 協力・連携体制

② 行政機関との連携

多様な区民の生涯学習活動を支援するために、他の自治体などで行われている生涯学習推進施策に関して、情報交換や事業連携を行います。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
292	美術館、石神井公園ふるさと文化館、練馬文化センターの連携事業 【生涯学習課】	美術館、石神井公園ふるさと文化館、練馬文化センターなどと、文化振興協会の連携を図り、関連事業を効果的に実施する。	—	【新規】 連携の推進
293	国・他自治体との連携 【生涯学習課】	広域的な学習を展開できる基盤を築くため、国・他自治体との連携の充実を図る。	東京都と連携して地域教育人材育成事業「学校応援団サポート講座」を実施(22年度修了)	【継続】 国立教育政策研究所、東京都教育庁地域教育支援部との情報共有・連携
294	区立図書館と他の公立図書館との連携 【光が丘図書館】	資料の相互貸借や情報交換を行い、都立図書館や他自治体の図書館との協力・連携を進めることによりサービスの充実を図る。	・資料の相互貸借 ・情報交換	【継続】
295	他の図書館および図書施設との連携・協力 【光が丘図書館】 (再掲)	区民が身近な図書館で多くの資料の貸出や閲覧ができるよう、他の図書館および図書施設との連携・協力をを行う。	・国立国会図書館や都立図書館からの資料借受や他自治体図書館との相互貸借、大学図書館の紹介を実施 ・他区との情報交換会の実施	【継続】
296	区立図書館所蔵図書の団体貸出 【光が丘図書館】 (再掲)	学校や保育園その他の団体における読書活動を支援するため、区立図書館の団体貸出を進めるとともに、配送サービスを実施して利用の利便性を高める。	学校・児童福祉・社会福祉施設などに、300点までの資料を3か月間貸出 貸出 69,227 点	【継続】

③ 地域活動団体との連携

地域づくりの視点に立った生涯学習を推進するために、NPO活動支援センターなどの事業を通じて、地域活動団体との連携協力を推進します。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
297	NPO活動支援センター 【地域振興課】	NPOの活動や運営に関する相談、区民やNPO向けの各種講座、イベント、交流会を実施する。また人材育成支援のため、専門的な知識を持つスタッフの派遣事業を実施する。	相談 389件 講座・イベント 18回 延 435人 交流会 5回 延 81人	【継続】
298	(福)社会福祉協議会への助成 【福祉部経営課】	住民の主体的な地域福祉活動を支援している(福)社会福祉協議会に対して財政援助を行う。また、ボランティア・市民活動センターによるボランティア活動の推進、権利擁護センターによる成年後見制度の利用促進など、実施事業の充実を図る。	個人会員 4,129人 団体会員 277団体 ボランティア・市民活動センター ・地域市民講座 ・「これからボランティア」説明会 ・ボランティア体験学習など 権利擁護センター ・成年後見制度説明会、講演会 ・社会貢献型後見人養成講座 など	【継続】
299	関係機関・団体との連携・協力 【スポーツ振興課】 (再掲)	【スポーツ関係団体との協力・連携】 区とスポーツ関係団体の協力・連携、また、スポーツ関係団体相互の協力・連携を図るため、意見交換や情報共有を積極的に行う仕組みを導入し、共催イベント等を開催する。	スポーツ関係者懇談会の開催	【充実】 ・スポーツ情報誌の発行 ・共催イベントの開催
		【大学・専門学校等との協力・連携】 大学や専門学校の教員や学生を指導者や学生ボランティアとして活用したり、学生にインターンシップやイベント企画・運営体験の機会を提供するなど、大学や専門学校等のノウハウや人材を活用するための協力・連携体制を検討する。	—	【検討】 協力・連携体制
		【民間スポーツクラブ等との協力・連携】 運営ノウハウや人材、施設を有する民間スポーツクラブとの協力・連携体制を検討する。	区民のスポーツを始めるきっかけになるような協力・連携策を検討	【検討】 協力・連携体制
300	区立図書館所蔵図書 の団体貸出 【光が丘図書館】 (再掲)	学校や保育園その他の団体における読書活動を支援するため、区立図書館の団体貸出を進めるとともに、配送サービスを実施して利用の利便性を高める。	学校、児童福祉、社会福祉施設などに300点までの資料を3か月間貸出 69,227点	【継続】

3 学習者支援の充実

① 生涯学習情報の収集・提供

区民の「知りたい」という学習要求に対して、効果的に学習情報を入手できるようにするため、学習情報を収集・整理し、区民の学習や活動に役立つ情報提供を行います。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
301	CATV 番組の活用 【広聴広報課】	区で催された各種講座等を放映することによってさらに多くの区民が学習に関する情報を入手できるよう、都市型 CATV を活用する。	<ul style="list-style-type: none"> ・練馬区情報番組 ねりまほっとライン 月2本制作（1日・16日に更新） ・番組制作の情報提供等の協力 	【継続】
302	生涯学習関連情報の提供 (ガイドブック関係) 【広聴広報課、文化国際課、生涯学習課、スポーツ振興課、光が丘図書館】	<p>ガイドブック等により、文化芸術やスポーツに関する情報提供を行い、区民の生涯学習活動および子どもの健全な成長を支援する。今後は、活動場面別のカテゴリ掲載など掲載方法・内容の工夫を検討する。高齢者向けの施設などへの配布を拡大する。</p> <p><各種ガイドブック等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習・文化ガイドブック」(生涯学習課) ・「スポーツガイドブック」(スポーツ振興課) ・「練馬区立図書館だより」(図書館) ・「ねりま区報」(広聴広報課) ・「わたしの便利帳」(広聴広報課) 	<p>各ガイドブックの発行、周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習・文化ガイドブック」 8,000部 ・区のホームページ掲載 ・「スポーツガイドブック」 12,000部 ・「練馬区立図書館だより」 年4回発行 ・「ねりま区報」 月3回発行 ・点字広報 ・声の広報 ・「わたしの便利帳」53,000部 	<p>【充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一層の情報の収集、整理、提供 ・他の媒体の活用の検討
303	生涯学習関連情報の提供 (ホームページ関係) 【広聴広報課、高齢社会対策課、生涯学習課、光が丘図書館】	<p>【情報発信の仕組みづくり】</p> <p>シニア世代のためのホームページ「シニアナビねりま」を設置運営する。高齢者の社会参加のきっかけづくり、既に活動をはじめている方への情報提供など、有益な情報を効率的に収集し、広域的確に発信する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の社会参加ポータルサイトの開設 ・地域の各種団体との連携・協力的体制ネットワークづくり 	【充実】
		<p>【区公式ホームページの発信】</p> <p>だれもが利用しやすいホームページとするためユニバーサルデザインを採用し、文字や背景の色を見やすくする。</p>	平成22年2月リニューアル	【継続】
		<p>【キッズページの発信】</p> <p>ニュースやイベント情報などのコーナーを通じて、子どもにわかりやすく区政情報を伝える。</p>	子ども向けのニュースやイベント情報などの発信	【継続】
		<p>【練馬区情報「ねりメール」の配信】</p> <p>配信を希望する登録者に、パソコンや携帯電話を通じて区の情報を知らせる。</p>	サービスの検討	【継続】
	<p>【図書館サービスのICT化・機械化】</p> <p>図書館のホームページ等を活用した情報発信や情報収集の充実に取り組む。子どもが使いやすく親しみやすい子ども向けホームページの充実を図る。</p>	南田中図書館におけるICタグの導入	【充実】 利便性の向上	

		【生涯学習情報のデータベース化】 区民の生涯学習活動を支援する情報サイト「ねりまの生涯学習ナビ」を開設し、充実を図る。	・学習相談記録 ・ホームページでのワンポイント学習相談	【充実】 利便性の向上
		【生涯学習団体の紹介】 届出された団体の一覧を各図書館や社会教育施設、ホームページなどで閲覧に供し、広く利用を呼びかける。	・生涯学習団体の紹介 ・生涯学習団体名簿の作成と閲覧	【充実】 紹介の促進
		【区民発出前講座の紹介】 さまざまな趣味や特技を持つ区民が、講座の企画を登録し、地域の団体などの学習会に出向いて講師を務める。登録された講座の一覧は、各図書館や社会教育施設、ホームページなどで閲覧に供し、広く利用を呼びかける。	区民発出前講座の紹介 105 講座	【継続】
304	区政資料管理体制の整備 【情報公開課】 (再掲)	公文書(刊行物等を含む)のうち、歴史的資料として重要なものを体系的に収集・管理し、区民共有の財産として継承、利活用を図る。22年2月からは歴史的資料の選別移管作業を開始した。	練馬区区政資料管理整備計画を策定	【充実】 ・歴史的資料の収集、管理、利活用 ・歴史的資料の収集、管理、利活用施設の整備
305	区民情報ひろばの運営 【情報公開課】	区民が必要とする区や区政に関する情報を、より迅速かつ容易に提供できるよう、資料の閲覧・貸出などの情報提供事業を行う。	利用者数 10,319人 資料貸出 161冊 刊行物有償頒布部数 1,057冊 インターネット利用者数 465人	【継続】
306	福祉情報地図作成事務【福祉部経営課】	ボランティアによる外出に役立つ福祉情報地図の作成・配布を支援する。	やさしさ情報ねりまっぴ、ねりマップミニなど 11地区で作成	【継続】 地域の区民活動を支援し、地域に根ざした福祉情報地図の作成

② 学習・スポーツ相談機能の充実

区民や団体が広く生涯学習・スポーツ活動や地域活動を展開できるように、学習の方法や機会等に関する学習相談機能の充実を図ります。

No.	事業名 【担当課】	事業概要	21年度実績	26年度目標
307	生涯学習・スポーツ相談および専門的助言指導 【生涯学習課、スポーツ振興課】	【生涯学習・スポーツ相談】 区民が学習やスポーツを行う上でのさまざまな問題を解決するための学習相談機能を充実する。	生涯学習・スポーツ関連の各施設で実施	【充実】 相談事業の充実
		【社会教育に関する助言・指導】 社会教育主事による社会教育・生涯学習に関する専門的な助言・指導を行う。	生涯学習相談 50回	【継続】
		【健康体力相談事業】 区民の健康や体力に関わる多様な相談に応じ、健康づくりと生涯スポーツの振興を図る。	健康体力相談事業を光が丘体育館で実施 204人	【充実】 健康体力相談事業の充実 210人
308	放送大学社会体育実技履修相談 【スポーツ振興課】	放送大学在学生の体育実技の単位取得のための相談受付、事業紹介および履修証明の発行を行う。	1件	【継続】